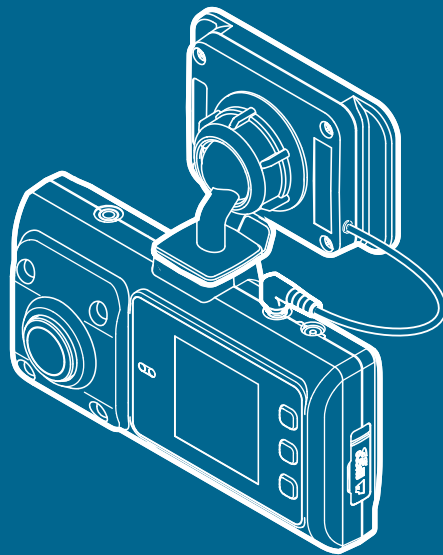




ドライブ レコーダー
DRIVE RECORDER
CS-364FH



取扱説明書 本体編

この度は、弊社製品をご購入いただきまして、誠にありがとうございます。
ご使用になる前に、本書をよくお読みになり、本機を正しくお使いください。

本機は、日常の運転をドライブレコーダーで記録し分析することで、安全運転についての改善や、効果的な運転管理を推進し、交通事故の防止および安全運転を促進する目的で製造販売しております。

本機の専用ビューアソフト（説明書含む）は、
下記のURLより機種を選択し、ダウンロードしてください。
https://www.cellstar.co.jp/dlfm/download_viewer.php

Copyright © 2025 CELLSTAR INDUSTRIES Co.,Ltd. All Rights Reserved.

Cellstarは、セルスター工業株式会社の登録商標です。

microSD™はSDアソシエーションの登録商標です。

microSD Logoは登録商標です。



STARVISおよび **STARVIS** はソニーグループ株式会社またはその関連会社の登録商標または商標です。

QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

その他会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

microSD カードについての取り扱い注意事項

microSD カードの挿入／取り出しの際は、本体から DC コードをはずし、必ず本体の動作 LED が消えたことを確認してからおこなってください。

microSD カードは消耗品です。一定使用期間が過ぎるとメモリーセクターの一部が損傷されて正常な録画ができない可能性があります。microSD カードによる不具合が発生した場合は、オプションの microSD カードと交換してください。

microSD カードを新たに購入される場合は、オプションのドライブレコーダー専用 microSD カード（GDO-SD8G1/GDO-SD16G1/GDO-SD32G1/GDO-SD64G1/GDO-SD128G1）をおすすめします。

通常時画像設定などを変更すると microSD カードメンテナンスフリー機能により、ファイルシステムを再構築するため、フォーマットが発生し、録画ファイルなどがすべて消去されます。あらかじめ、パソコンなどにファイルのコピーで録画ファイルなどをバックアップすることをおすすめします。

パソコンなどで microSD カード内の録画ファイルを変更（削除、追加、移動）しないでください。バックアップはファイルのコピーでおこなってください。

目次

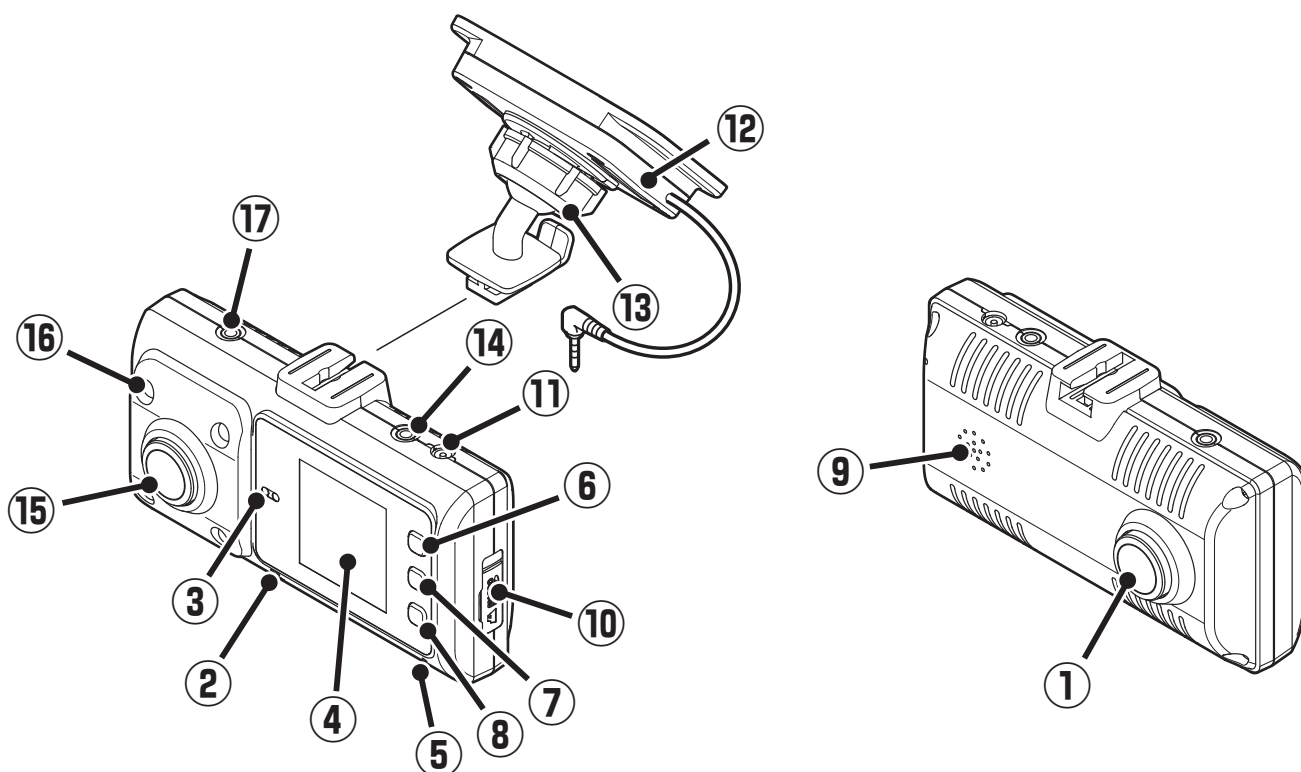
各部の名称と機能	5
取り付け方法	7
本体をフロントガラスに取り付ける場合	8
アクセサリソケットから電源を取る場合	13
配線処理	14
ヒューズが切れた場合	15
microSDカードの挿入および取り出し	16
microSDカードの挿入	17
microSDカードの取り出し	19
製品の使用方法	20
電源のON/OFF	20
エラーメッセージ	21
本機の画面	22
カメラ表示切りかえ	25
音量調整	26
録画方法	27
録画モードについて	27
パーキングモードについて	31
各種設定の変更	40
設定の変更方法	40
設定一覧	41
通常時画像設定/パーキングモード画像設定	50
その他の機能	52
再生モード	52
外部モニター表示	54
セルスター製セーフティレーダーに接続	56
日時の設定	57
GPSお知らせ機能	58
MyCellstarについて	61
GPSデータ更新	63

はじめに	取り付けと準備	基本操作	各種設定	困ったときは	その他
------	---------	------	------	--------	-----

GPSデータの版数確認	64
GPSの測位について	65
災害・危機管理通報機能	66
撮影モードについて	70
取扱説明書QRコード表示	71
フォーマット	72
システムリセットと強制初期化（強制フォーマット）	73
ドライブレコーダー専用ビューアソフトについて	74
故障かな？と思ったら.....	75
製品の仕様.....	77

各部の名称と機能

本体



① 車外撮影用カメラレンズ

* 出荷時に保護フィルムが貼られています。剥がしてから、使用してください。

② マイク

録画中の音声を録音します。

③ 動作LEDランプ

本機の動作状態を表示します。

④ 画面

カメラの録画映像、再生、設定メニューの変更画面などを表示します。

⑤ リセットボタン

本機を再起動します。

⑥ ▲ボタン

メニューの移動や再生モード、音量調整（大）に使用します。

⑦ ENTボタン

モードの切りかえやメニューの決定に使用します。

⑧ ▼ボタン

メニューの移動やクイック録画、音量調整（小）に使用します。

⑨ スピーカー

各種警告を音声出力します。（モノラル）

⑩ microSDカードスロット

付属またはオプションの microSD カードを挿入します。

＊ microSDカードを挿入していないと録画が開始されません。

⑪ DC12V/24Vソケット

付属のアクセサリプラグ DC コード（3 極 DC プラグ）またはオプションの直結配線 DC コードを接続し、DC12V/24V を本機に入力します。

⑫ 本体用マウントベース(GPSユニット)

GPS、みちびき、グロナス、ガリレオなどの衛星を受信します。あらかじめ貼られている両面テープでフロントガラスに取り付けます。

⑬ 角度調整ノブ

本機に取り付け角度を調整します。

⑭ GPSソケット(GPS)

GPS ユニットを接続します。

⑮ 車内撮影用カメラレンズ

＊ 出荷時に保護フィルムが貼られています。剥がしてから、使用してください。

⑯ 赤外線LED×4

夜間でも鮮明に車内を撮影できます。

＊ 赤外線LEDの点灯、消灯設定は**P44**を参照してください。

⑰ V-OUT

オプションのビデオ出力コード、または弊社製セーフティレーダー接続コードを接続します。

取り付け方法

⚠ 警告

事故発生時の衝撃により本体がはずれる場合があります。ガラス面の油分や汚れを市販の脱脂クリーナーでしっかり拭き取り、本体を確実に取り付けてください。

⚠ 注意

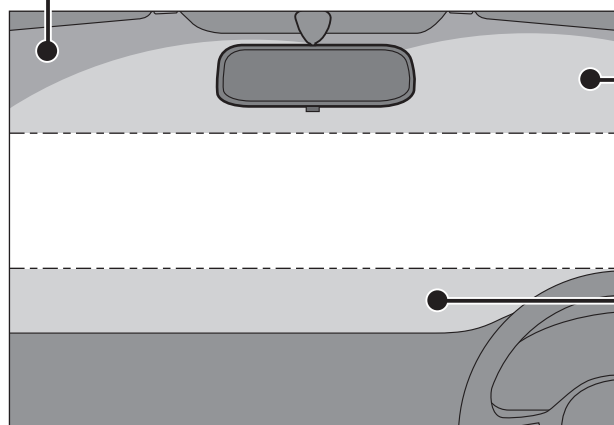
本機を車両に取り付ける前に、次の内容を確認の上、取り付けてください。

- 本機の誤った取り付けは、道路運送車両法の保安基準に違反する場合があります。正しく取り付けてください。
- 本機を安全に取り付けるために、取り付け作業は明るく安全な場所でおこなってください。
- 本機を取り付ける前には、必ず車のパワー（イグニッション）スイッチをOFFにし、キーを抜いた状態で取り付けてください。
- 本機に専用のDCコード（3極DCプラグ）以外のコードを使用しないでください。
- 本体を設置した部分のガラスに汚れがあると十分な映像を撮影できない可能性がありますので、いつもきれいに保ってください。
- 夜間走行時にはカーナビゲーションおよび車両用モニターがフロントガラスに映り込み、録画映像に影響を与えることがあります。映り込み画像が撮影領域に入らないように角度を調整してください。
- 本機は本体用マウントベース（GPSユニット）で上空からのGPS信号を受信して自車位置を記録します。本体用マウントベース（GPSユニット）の上や前（車の進行方向）などに金属などの障害となるものがないよう取り付けてください。
- 本体は防水構造ではありません。雨などで本機やコードがぬれないようご注意ください。

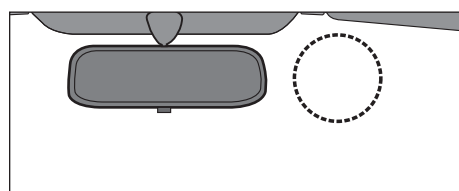
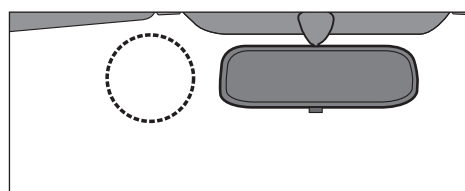
本体をフロントガラスに取り付ける場合

フロントガラスへの取り付け位置（正面）

ワイパーの拭き取り範囲外



フロントガラス上部からフロントガラス全体の 20% 以内またはフロントガラス下部から 150mm 以内でワイパーの拭き取り範囲内に取り付けてください。

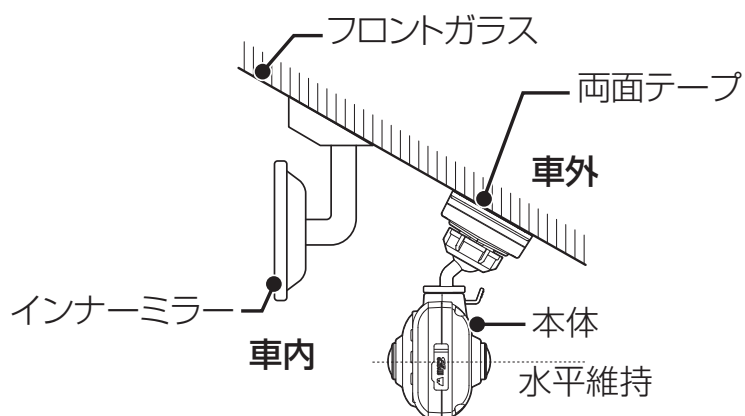


車検シールを避けて取り付けます。

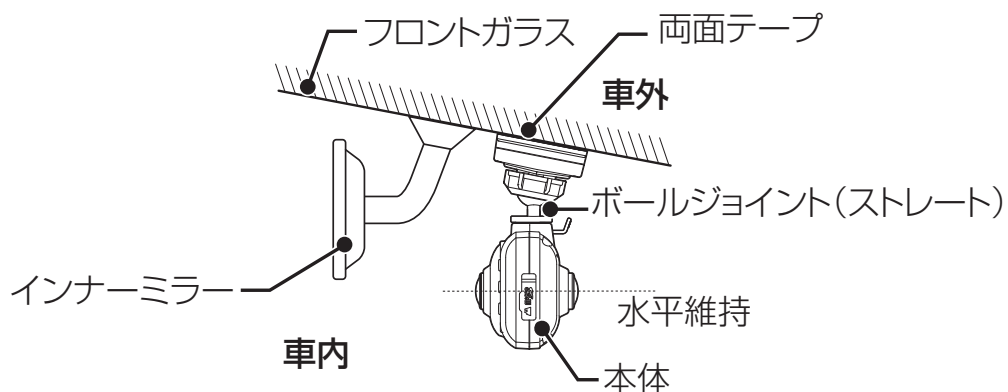
フロントガラスへの取り付け位置（側面）

- 図のように前方を遮ることがないように取り付けてください。
- 図のように本体が水平を維持するように取り付けてください。図のように水平が維持できていないと、正しい状態で録画できません。

■一般的な乗用車

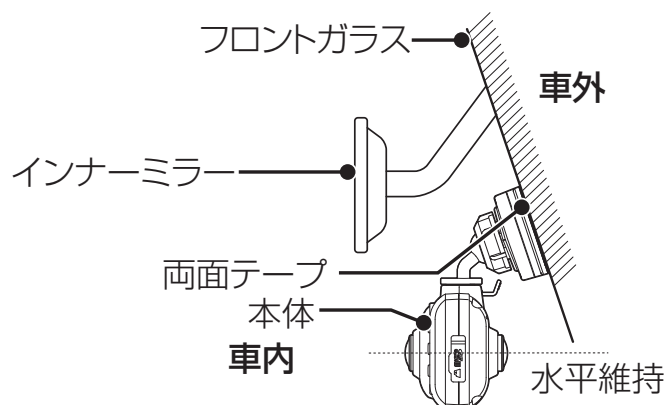


■フロントガラスが寝ている車



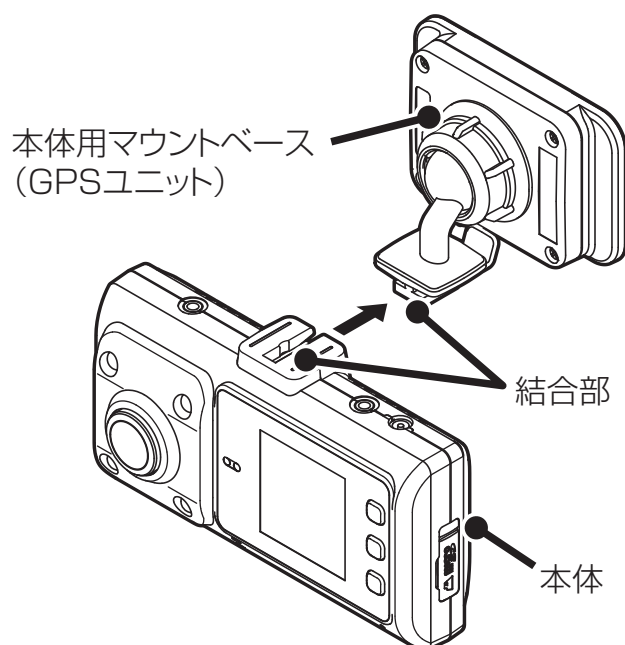
* ボールジョイント(ストレート)に交換します。

■ワンボックスやトラックなど



フロントガラスへの取り付け

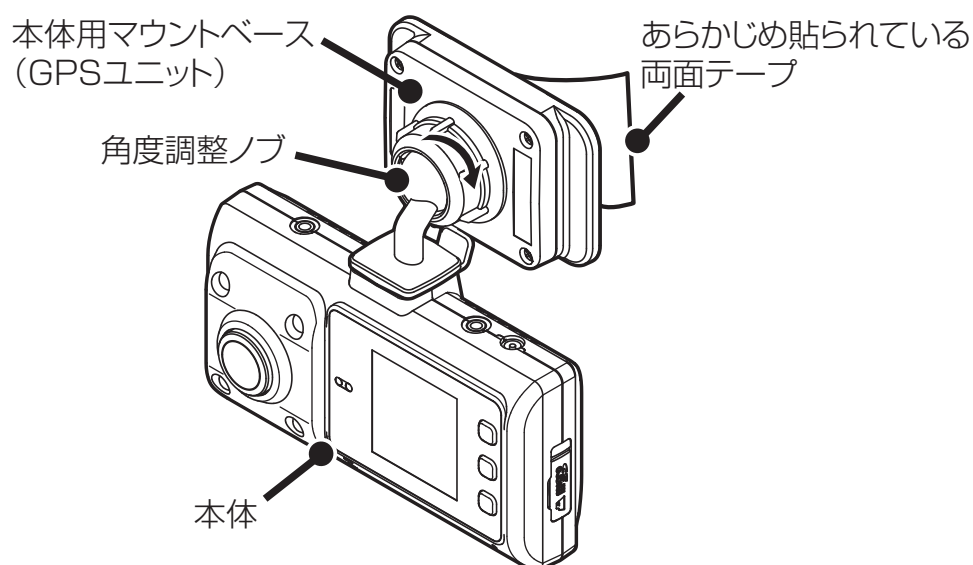
1. 本体用マウントベース（GPSユニット）と本体の結合部をあわせ、矢印の方向に差し込む。



2. あらかじめ貼られている両面テープを使用して本体をフロントガラスに取り付ける。

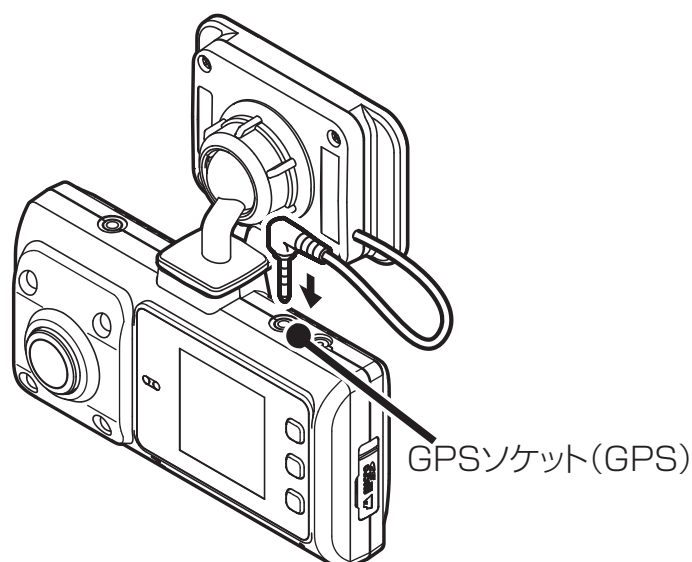
* 推奨フロントガラス設置位置を参照して、取り付けてください。

3. 角度調整ノブを右側にまわして本体を固定する。
角度調整ノブを緩めると本体の取り付け角度を調整できます。



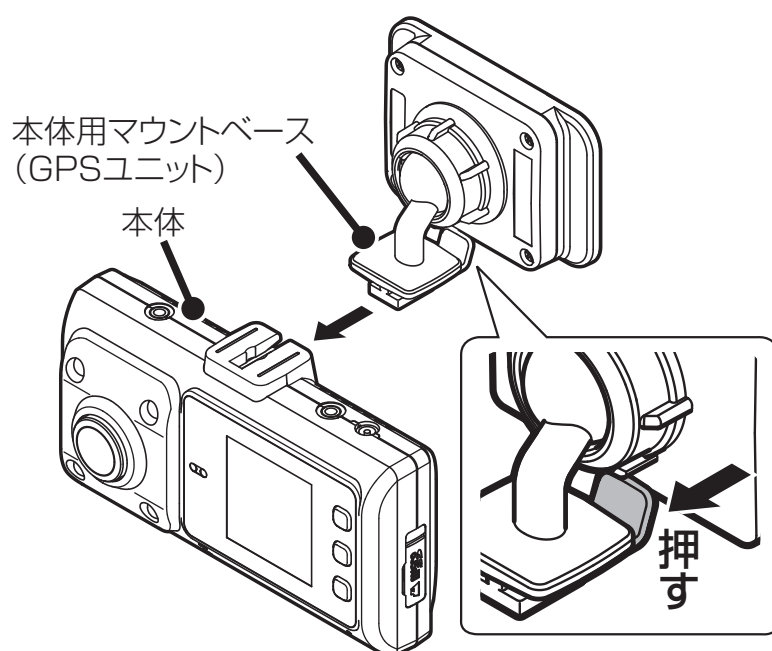
4. 本体用マウントベース (GPSユニット) のコードを本体のGPSソケット (GPS) に接続する。

* 本体用マウントベース (GPSユニット) のコードを本体に接続しないとGPSから日時情報を取得できません。



マウントベース (GPSユニット) から本体を取りはずす場合

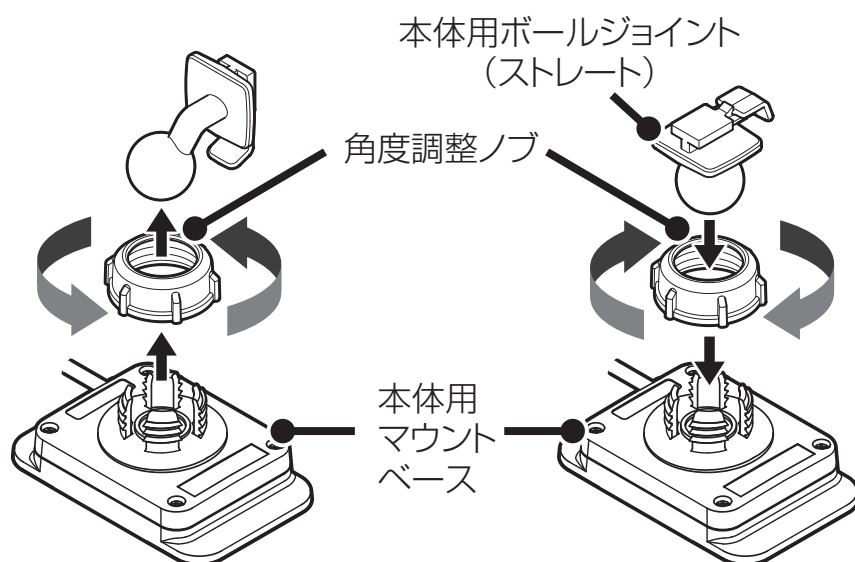
5. マウントベース (GPSユニット) のツメ部を押し、本体を矢印の方向に引きはずす。



マウントベース（GPSユニット）のボールジョイントを交換する場合

1. 本体用マウントベース（GPSユニット）から角度調整ノブをはずし、本体用ボールジョイント（ストレート）に付けかえる。

* 先にボールジョイントを角度調整ノブに差し込み、本体用マウントベース（GPSユニット）に取り付けてください。

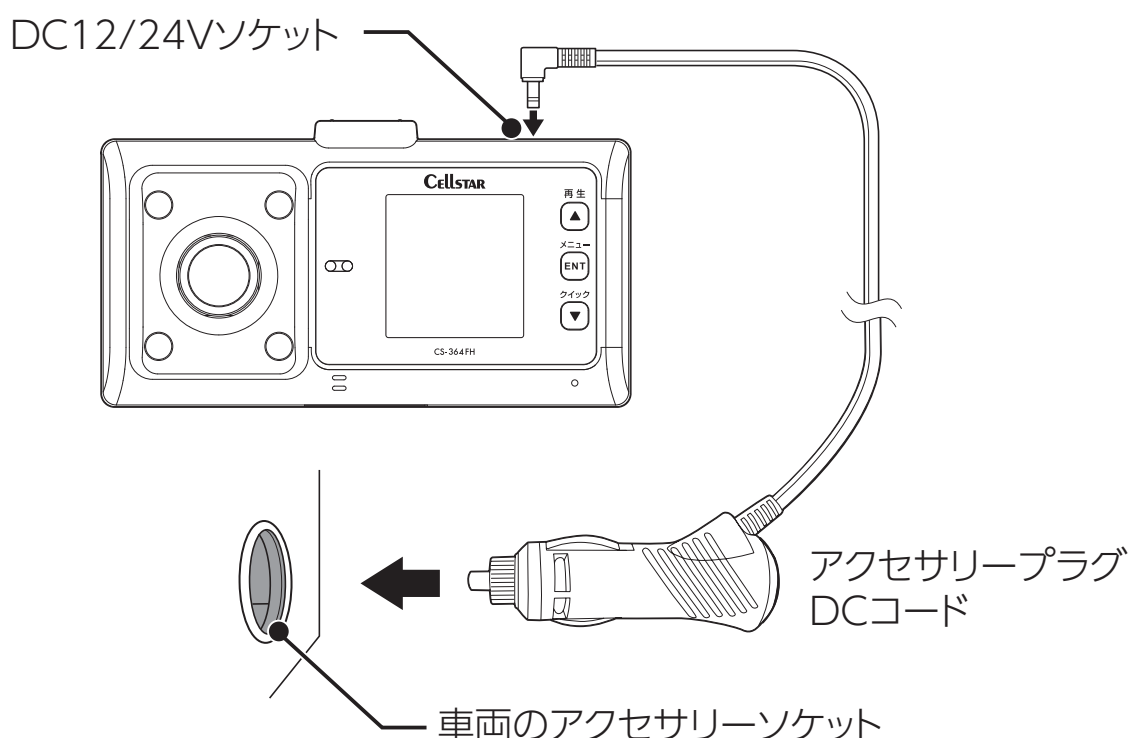


アクセサリースOCKETから電源を取る場合

付属のDCコードのプラグをアクセサリースOCKETに接続します。

✓ CHECK

- 一部の車種において付属のDCコードが、アクセサリースOCKETの形状とあわない場合があります。
- 3極DCプラグ以外のDCコードを接続しないでください。正常に電源が入力されません。



✓ CHECK

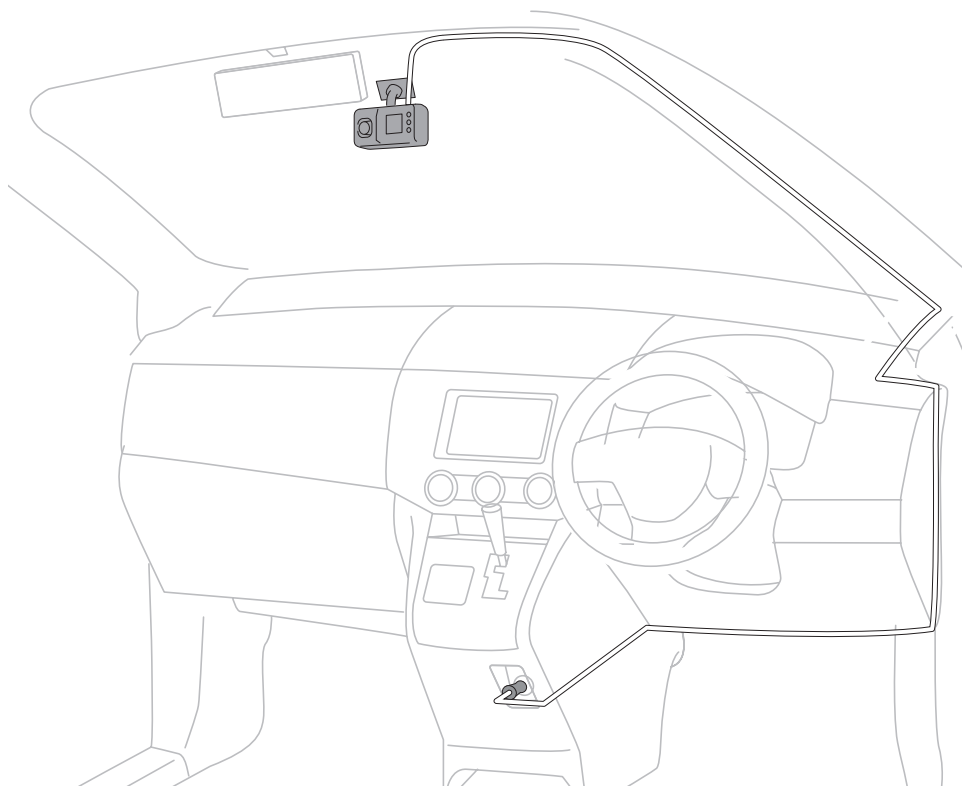
パワー（イグニッション）スイッチを ON にして本機の電源が入らない場合は、以下の点を点検してください。

- コード類の接続
- 車、またはDCコード内のヒューズ切れ

配線処理

コード類は運転の妨げとならないように配線処理してください。

余分なコード類はビニールテープなどでしっかり束ねてください。コード類を表面に出したくない場合は、ガラスと内張りなどの隙間やパッキン類の隙間に入れます。

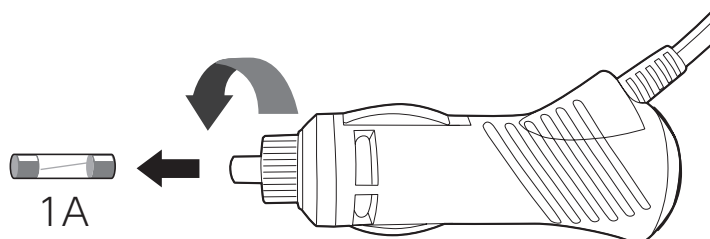


⚠ 注意

- 配線の際、エアバッグの内蔵されている内張りなどの周囲では、十分に注意して作業をおこなってください。また、エアバッグの内蔵されている部品などをはずさないでください。必要な場合には、必ず車両の販売店の指示を受けてください。コードが可動部分に挟み込まれたり、無理に曲げたりしないように配線処理してください。
- コードを車のダッシュボードなどに固定した場合は、ダッシュボードなどの材質や使用環境により、コードの被覆がダッシュボードなどに色移りする場合があります。十分ご注意ください。

ヒューズが切れた場合

ヒューズ（1A）を交換します。



アクセサリプラグDCコード

* ヒューズを取り出す際は、プラグ内のバネやヒューズなどが飛び出す場合がありますのでご注意ください。

microSDカードの挿入および取り出し

⚠ 注意

microSD カードを使う前に、次の内容を確認してご使用ください。

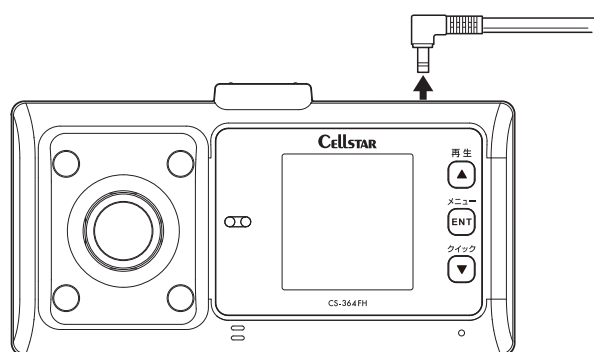
- microSDカードは、指定のmicroSDカードをご使用ください。なお、microSDカードは、本機に挿入されています。指定以外のmicroSDカードを使用されると、データの損失や録画できない可能性があります。
- microSDカードを電源がONになっている状態で抜き差ししないでください。本機が正常に動作しない場合があります。
- microSDカードを取り出すときは、本機からDCコードをはずし、必ず本体の動作LEDが消えたことを確認してください。その後microSDカードを取り出してください。動作LEDが点灯している状態でmicroSDカードを取り出すと録画を終了することができず、録画ファイルへの記録が中断されるか一部分が削除されるなど、場合によってはmicroSDカードが破損するおそれがあります。
- microSDカードをフォーマットする際は、必ず本機のフォーマット機能でおこなってください。
- 本機の設定変更やmicroSDカードの状態によって、ファイルシステムを再構築するため、フォーマットが発生し、録画ファイルなどがすべて消去されます。あらかじめ、パソコンなどにバックアップすることをおすすめします。
- 付属のmicroSDカード以外を挿入すると、microSDカード異常エラーやmicroSDカードファイルシステムエラーを表示する場合があります。画面の指示にしたがってフォーマットをおこなってください。
- microSDカードの容量によっては、起動時間が変動（長くなったり）する場合があります。
- パソコンなどでmicroSDカード内の録画ファイルを変更（削除、追加、移動）しないでください。バックアップはファイルのコピーでおこなってください。
- 本体の設定情報は、microSDカード内に保存されています。本機以外でフォーマットや新たなmicroSDカードを使用すると、設定情報が無いため、本機の設定は初期値にもどります。

microSDカードの挿入

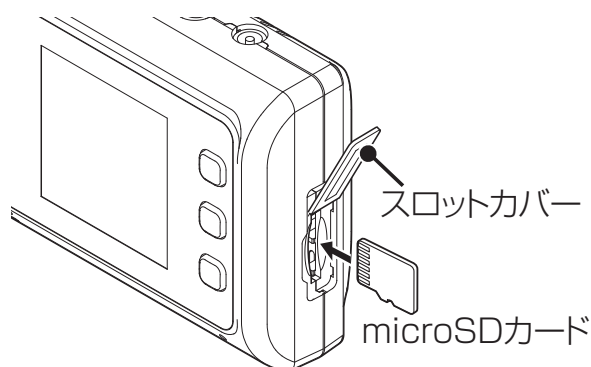
* 必ず、本体からDCコードをはずし、本体の動作LEDが消灯し、電源がOFFになっていることを確認してからおこなってください。

⚠ 注意

- microSDカードを挿入していないと録画が開始されません。
- microSDカードには向きがあります。差し込む向きに注意して最後まで確実に挿入してください。正しく挿入されていないとmicroSDカードの破損、および誤動作の原因になります。
- microSDカードの接続端子には手を触れないでください。汚れや異物が付着するとカード内のデータが損失するおそれがあります。



1. 本体からDCコードをはずし、電源がOFFになっていることを確認する。

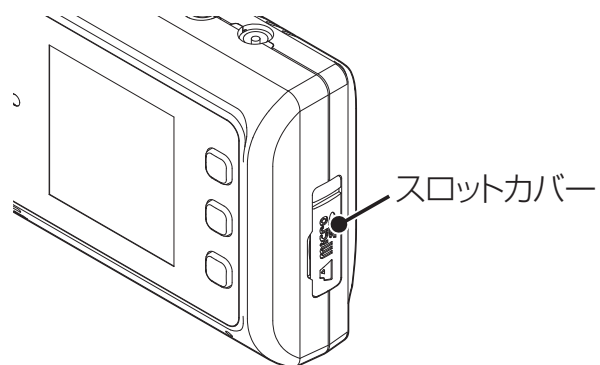


2. 本体のスロットカバーをめくり、microSDカードの向きに注意してスロットに挿入する。

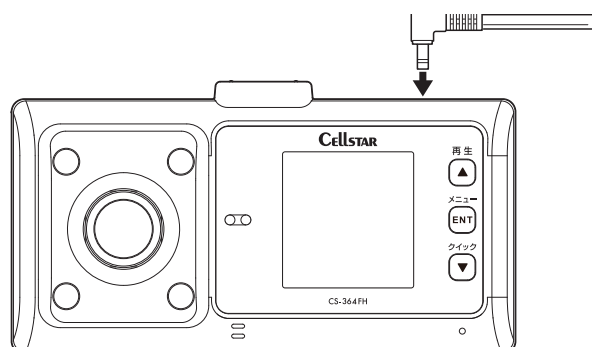


3. microSDカードがスロット内部に確実に差し込まれたことを確認する。

4. スロットカバーを閉じる。

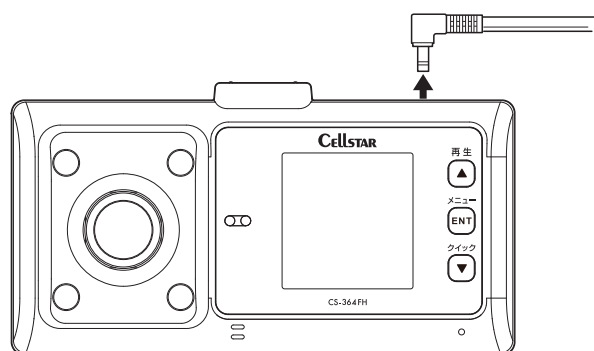


5. 本体にDCコードを接続する。

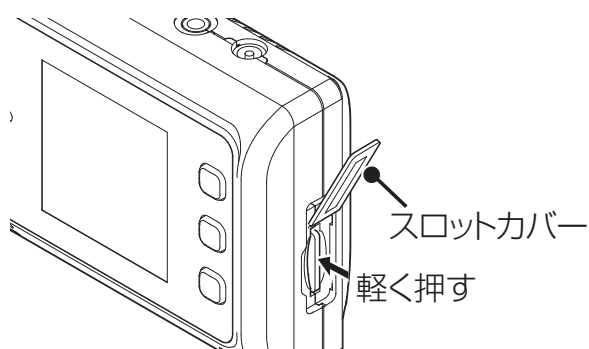


microSDカードの取り出し

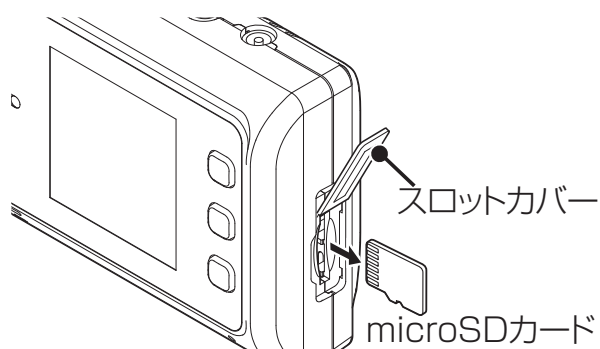
* 必ず、本体からDCコードをはずし、本体の動作LEDが消灯し、電源がOFFになっていることを確認してからおこなってください。



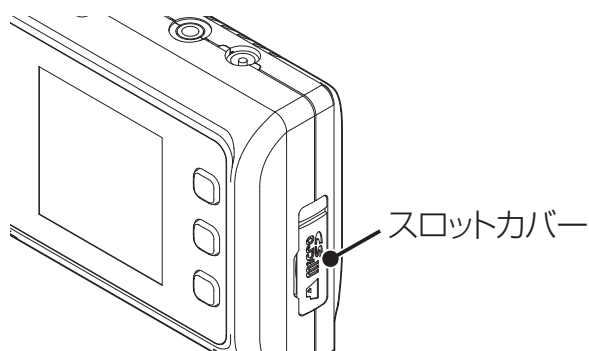
1. 本体からDCコードをはずし、電源がOFFになっていることを確認する。



2. 本体のスロットカバーをめくり、microSDカードを軽く押し込む。



3. microSDカードを取り出す。



4. スロットカバーを閉じる。

製品の使用方法

⚠ 注意

製品を使用する前に次の内容を熟知してください。

- 走行中は、本製品を絶対に操作しないでください。交通事故の原因となります。走行中は、必ず同乗者が操作をおこなうか、安全な場所に車両を停車してから操作をおこなってください。
- 録画は、microSDカードが正しく挿入されているときのみ可能です。
- 録画中にmicroSDカードが取り出されると警告音になり、録画した映像の一部が削除されたりmicroSDカードが破損する場合があります。
- 電源ONのあと、録画の開始まで時間がかかります。必ず録画が開始されたことを確認してからご使用ください。
- 内蔵のバックアップ電池が放電すると、すぐに起動しない場合があります。その際は通電した状態で10分程度蓄電してから起動してください。

電源のON/OFF

電源のON



本機には電源ボタンがありません。車のパワー（イグニッション）スイッチをONにすると、本機の電源がONになり、効果音（♪ピロリロリン）とボイスアシスト（常時録画の開始します）を出力し、通常時録画の常時が開始されます。

* 本機の電源がONにならない場合、「故障かな？と思ったら」を参照してください。[→P75]

* 通常時画像設定により本機の画面に表示されるカメラ映像の解像度は異なります。

電源のOFF

パワー（イグニッション）スイッチをOFFにすると、スーパーキャパシタ*により、最後の録画ファイルを安全に保存します。動作LEDが消灯し、効果音（♪ピ）のあと、自動的に電源がOFFになります。

* スーパーキャパシタ：高温に強く安全性が高い、蓄電能力を持つコンデンサ。

エラーメッセージ

microSDカード認識エラー

SDカード認識エラー
SDカード未挿入、
未フォーマット、
破損等の異常です。

microSD カードが「挿入されていない」、「フォーマットされていない」、「破損している」などの異常が発生した場合、動作 LED が消灯し、効果音（♪ポロロン*繰り返し）とボイスアシスト（SD カードを認識しません）を出力し、本機の画面に左のエラーを表示します。

* フォーマットしても本機の画面に「SDカード認識エラー」を表示する場合は、新しいmicroSDカードに交換してください。

microSDカードファイルシステムエラー

SDカードのファイルシステム
又はアロケーションサイズが
違います。フォーマットしますか？
（フォーマットすると
データは全て消去されます。）

新しい microSD カードと交換して microSD カードのファイルシステム、またはアロケーションサイズが違ってしまった場合、動作 LED が消灯し、効果音（♪ポロロン*繰り返し）を出力し、本機の画面に左のエラーを表示し、フォーマットの確認をおこないます。

* ENTボタンを押すと確認画面に切りかわります。再度ENTボタンを押してフォーマットを実行してください。

カメラ異常エラー

カメラに異常が
あります。
カスタマーサービス
迄ご連絡ください。

カメラの初期化エラーなどが発生した場合、動作 LED が消灯し、効果音が出力され、本機の画面に左のエラーを表示します。

* 本機の画面に「カメラに異常があります」を表示した場合は、カスタマーサービスまでご連絡ください。

microSDカード異常エラー

SDカードエラー
SDカードに
異常があります。
SDを交換して
ください。

microSD カードの書き込み禁止モードを検知した場合、動作 LED が消灯し、効果音（♪ポロロン*繰り返し）を出力し、本機の画面に左のエラーを表示します。

* 新しいmicroSDカードに交換してください。

本機の画面

本機の電源がONになると、自動で録画モードの通常時録画を開始し、次の画面を表示します。ENTボタンを押して、設定メニューの変更または録画映像の再生ができます。



* 本機の設定やオプションの接続などで画面の内容は変わります。

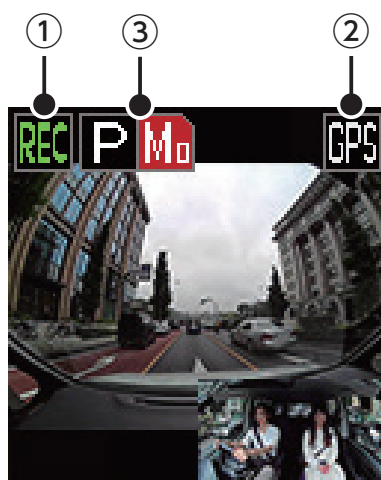
○ 車外カメラ

○ ENT ボタンを長押しすると、画面に表示される映像が切りかわります。【➡ P25】

○ 車内カメラ（小窓）

* 再生する場合は「再生モード」【➡P52】、設定メニューの変更は「設定の変更方法」【➡P40】をご覧ください。

画面アイコンの種類



アイコン		内容
① 録画モード	(緑)	常時録画の状態
	(赤)	イベント録画の状態
	(橙)	クイック録画の状態
② GPS		GPS を測位するとアイコンが表示されます。

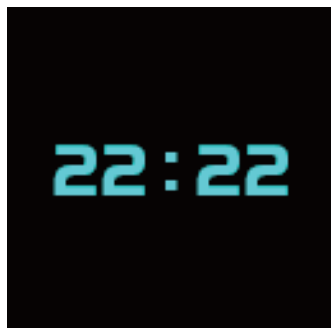
アイコン		内容
③ パーキングモード		パーキングモードがオン時にアイコンが表示されます。
		パーキングモードのイベント録画ファイルが記録されています。
		パーキングモードのモーション録画ファイルが記録されています。
		パーキングモードのイベントとモーション録画ファイルが記録されています。

- * 設定メニューの「アイコン表示」を「オフ」にするとアイコンを非表示にできます。【→P44】
- * 設定メニューの「インポーズ記録」を「オン」にすると、記録映像の上に重ねて現在の日時情報、現在地の緯度経度、走行速度を録画できます。【→P43】

設定メニューの「画面表示」で以下のように表示画面を変更できます。

[⇒P44]

* カメラ映像を表示していない場合も録画されます。



時計



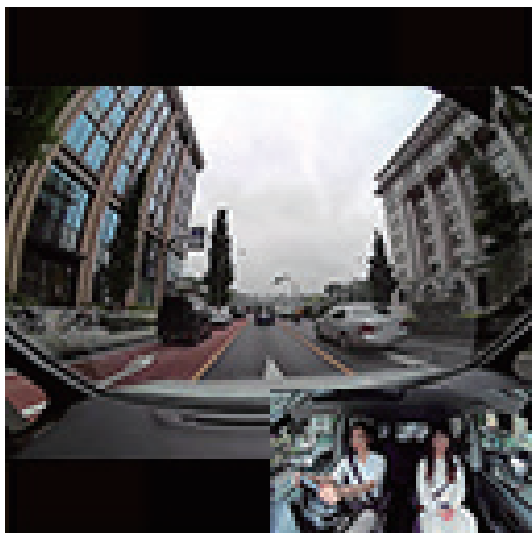
オフまたはオールオフ

* 「オフ画面、LED、ボイス」を設定すると画面・LEDが消え、ボイスがミュートになります。

カメラ表示切りかえ

ENTボタンを長押しすると、画面に表示される映像が切りかわります。
(工場出荷時、車外+車内カメラ)

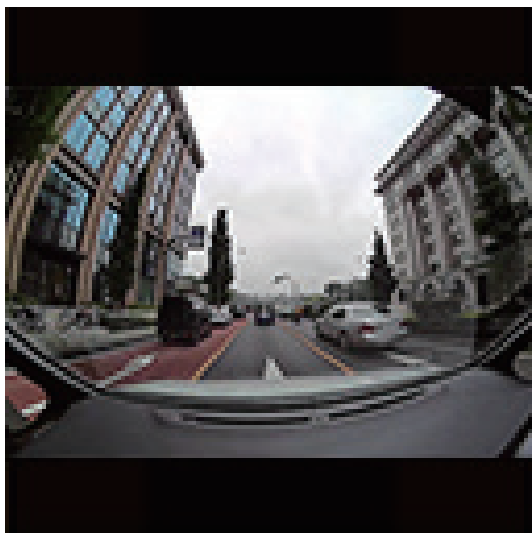
① 車外+車内カメラ(小窓)



② 車内カメラ+車外カメラ(小窓)



③ 車外カメラ

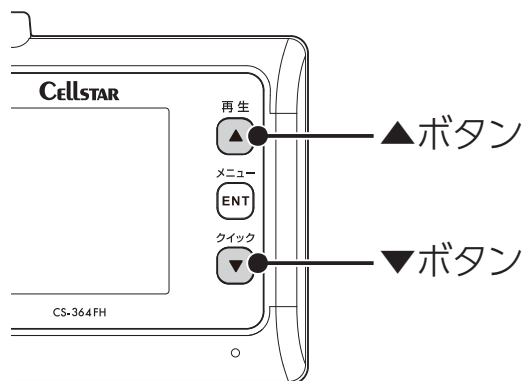


④ 車内カメラ



音量調整

本機のスピーカーから出力される音量を調整します。



▲ボタン長押し

音量を大きくする

▼ボタン長押し

音量を小さくする

録画方法

録画モードについて

本機の電源がONになると、自動で録画モードの通常時録画を開始します。

- * 録画モードの状態は、画面アイコンで確認できます。【➡P22】
- * 録画中の音声を録音しない場合、設定メニューの「音声録音」を「オフ」にしてください。【➡P43】

通常時録画トリガの種類

通常時録画トリガ（条件）により、自動または手動で判定し録画をおこないます。

■ 常時録画

効果音（♪ピロリロリン）とボイスアシスト（常時録画を開始します）を出力し、常時録画が開始されます。常時録画中、動作LEDは緑色点滅（1秒間点灯と1秒間消灯を繰り返す）し、1分単位で録画し続けます。

1分

1分

1分

1分

1分

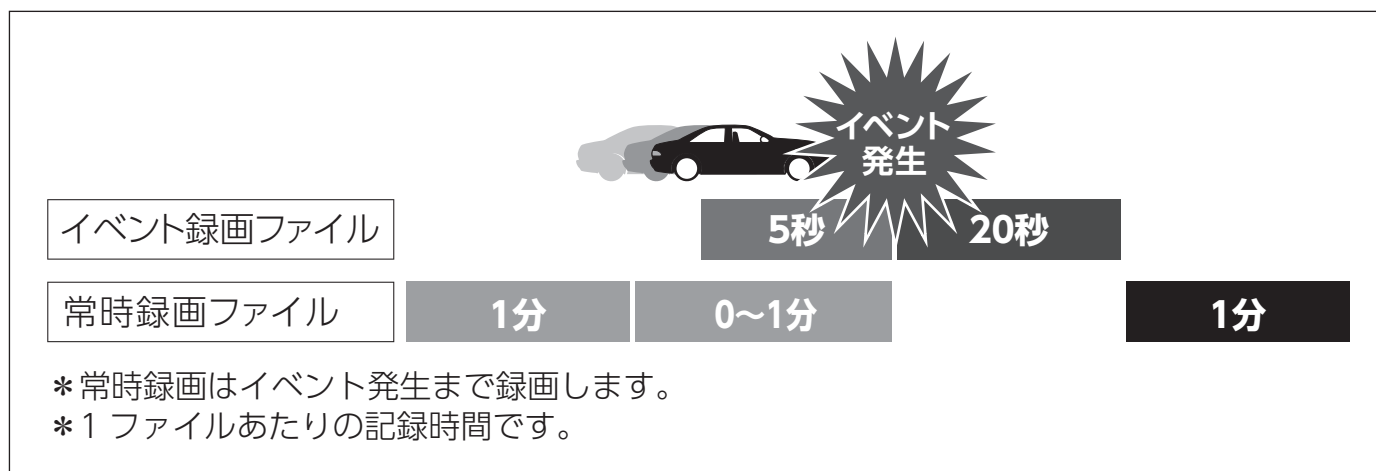
継続 ...

* 1 ファイルあたりの記録時間です。

* パーキングモードでは、常時録画画質の設定によって1ファイルの録画時間が変動します。

■ イベント録画

常時録画中にイベント（走行中の外部衝撃や事故）が発生した場合や手動でクイック録画を開始した場合、常時録画を中断して、効果音（♪ピロリロリン*速い）とボイスアシスト（イベント録画を開始します / クイック録画を開始します）を出力し、前後のイベント録画ファイルを生成します。イベント録画中、動作LEDが速い緑色点滅（0.5秒点灯と0.5秒消灯を繰り返す）します。録画終了後、常時録画にもどります。



* イベントとは、衝撃を検知した場合という意味で使用しています。3Gセンサーが高感度に設定されている場合、細かな衝撃も検知します。3Gセンサー感度が低感度に設定されている場合、強い衝撃のみ検知します。設定メニューの「3Gセンサー感度」で調整することができます。

[⇒P43]

- * 車や運転の状態など様々な要因により、イベント録画にならない場合があります。
- * 録画ファイルがmicroSDカードの録画領域を超えた場合、古いデータから上書きされます。
- * 常時録画とイベント録画で生成されたファイルは指定のフォルダに保存されます。
- * 常時録画（microSDカード総容量の74%）、イベント録画（microSDカード総容量の20%）で分割管理されています。
- * 記録映像は、Windowsメディアプレーヤーなど専用ビューアソフト以外でも映像を再生できます。
- * 録画モードでイベント録画（クイック録画）をおこなっている最中は、ボタンの操作を受け付けません。ボタンの操作をおこなう場合は、常時録画中におこなってください。
- * 録画中の状況により、録画のビットレートは可変します。
- * 事故などが発生した場合、録画ファイルが上書きされないよう、本機からmicroSDカードを取り出して保管してください。
- * スーパーキャパシタ（蓄電能力を持つコンデンサ）により、事故の衝撃で電源コードがはずれてしまっても録画映像を正常に保存します。蓄電状況によっては、正常に保存されない場合があります。

microSDカードの保存先とファイル名について

常時トリガ	保存フォルダ名	ファイル名
常時録画	INFINITE	通常時 : NNF_****.avi パーキングモード : PNF_****.avi パーキングモード (モーション) : PMF_****.avi * microSDカード総容量の73% (最大容量を超えた場合、古いデータから順次自動消去されます)
イベント録画	EVENT	通常時 : NEF_****.avi パーキングモード : PEF_****.avi * microSDカード総容量の20% (最大容量を超えた場合、古いデータから順次自動消去されます)

* パーキングモード録画のSDカード最大保存容量は、パーキングモードのオン、録画領域（大または小）設定により変動します。**【➡P35】 【➡P83】**

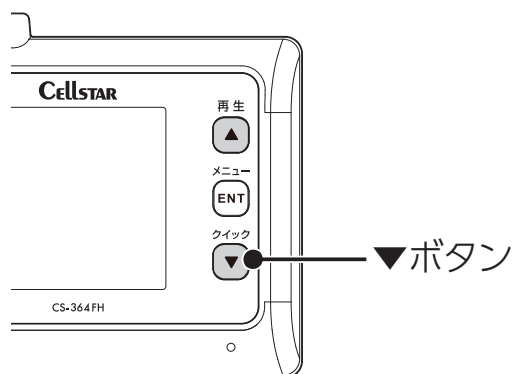
* ファイル名 (****) に年月日-時分秒-インデックス(識別)が入ります。(例：250131-101010_1は、2025年1月31日10時10分10秒)

クイック録画機能（手動）

手動でイベント録画するための機能です。

録画データは、microSDカードの [EVENT] フォルダに保存されます。

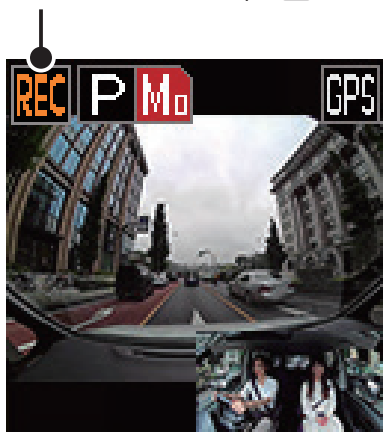
- * 設定メニューの「アイコン表示」を「オン」にしてください。【→P44】
- * 録画映像は、クイック録画を開始した5秒前と20秒後を含み録画します。
- * この機能は、本機がイベント録画中である場合は使用できません。



本機の動作中に▼ボタンを押す。(1秒以内)

効果音 (♪ピロリロリン*速い) とボイスアシスト (クイック録画を開始します) を出力し、クイック録画が開始されます。クイック録画中、動作 LED が速い緑色点滅 (0.5 秒点灯と 0.5 秒消灯を繰り返す) します。クイック録画終了後、常時録画モードにもどります。

REC アイコン 橙色



パーキングモードについて

車のパワー（イグニッション）スイッチをOFFにし、アクセサリ電源がOFFになってから約6秒後に録画を開始する機能です。

* パーキングモードをご利用するには、オプションの常時電源コードが必要です。

本機に適合したオプションの常時電源コードを接続し、「設定メニュー」の「パーキングモード」を「オン」にすると、タイマー機能、電圧監視機能により、最大12時間本機に電源を供給します。録画方式は、常時、常時＋イベント、モーション＋イベントから選択できます。

パーキングモードが開始されると画面が消え、動作LEDが遅く点滅します。車のパワー（イグニッション）スイッチをONにし、アクセサリ電源がONになると、約6秒後にパーキングモードが解除され、通常時録画になります。

警告

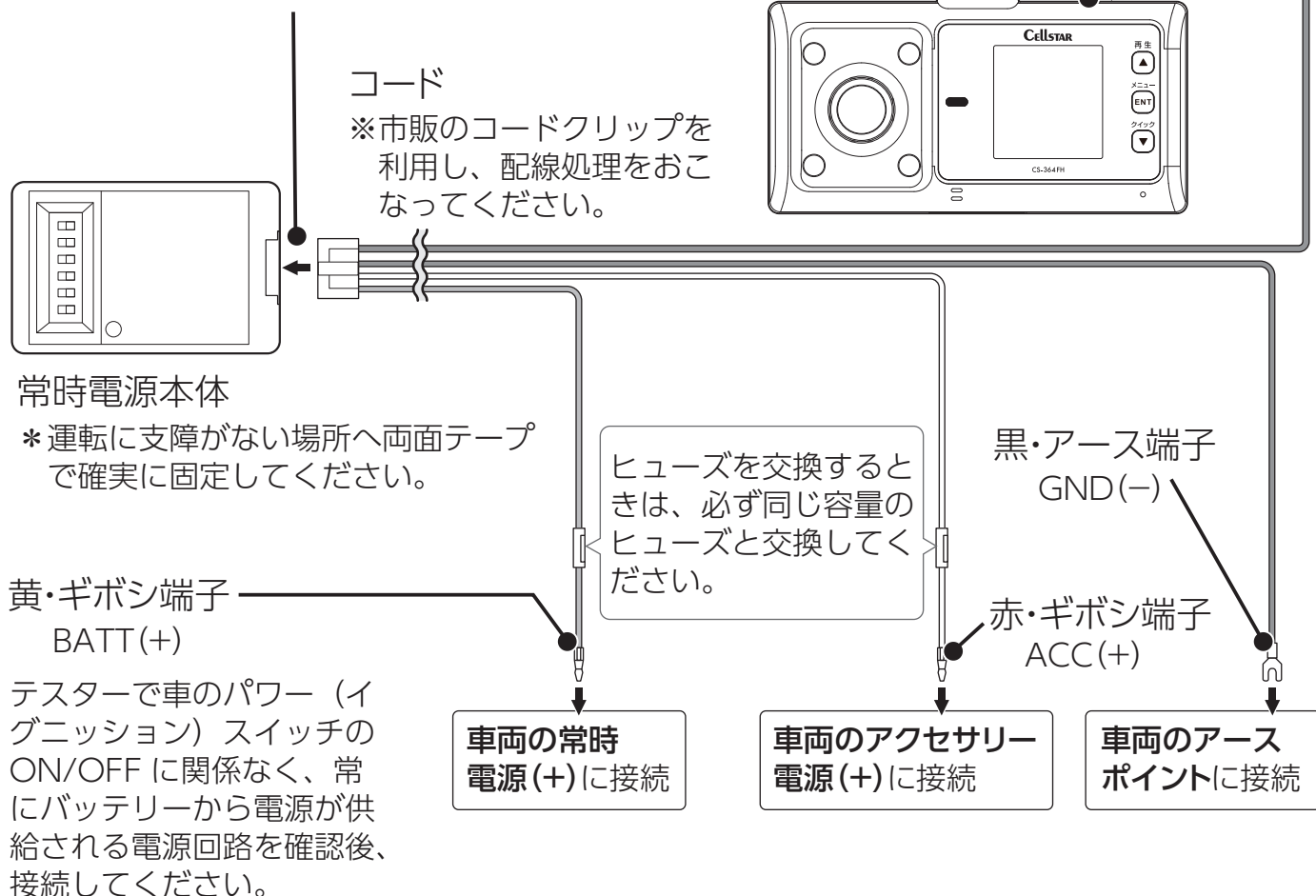
- パーキングモードを使用するには、必ずオプションの常時電源コードを使用してください。常時電源コードを接続していない状態では、パーキングモードは設定できません。
- パーキングモードの録画は、車両バッテリーの電源を使用するため、車両バッテリーに負担がかかります。定期的に車両バッテリーの点検をおこなってください。
- パーキングモードを「オン 録画領域（大/小）」に設定すると、SDカードのフォーマットが発生し、パーキングモードの録画領域が作成されます。また、通常時録画の録画領域の比率が変動しますのでご注意ください。
- 車両バッテリーの寿命を短くすることがあるため、オプションの常時電源コードの設定を**1時間、12V（24V車は24V）に設定**することを推奨します。（常時電源コードに付属の取扱説明書もあわせてご参照ください。）
- 車両バッテリーあがりに関して、一切の責任を負いかねます。
- 暗い場所などでは録画できない場合があります。
- タイマー設定時間内であっても、バッテリーの電圧によっては電圧監視機能がはたらき、録画を停止します。あらかじめ、ご了承ください。
- パーキングモードを使用しない場合は、本機のパーキングモードの設定をオフにし、常時電源コードの時間設定を0時間にしてください。[→P33]

取り付け方法

常時電源本体のコネクターに常時電源コードのツメを押しながら差し込みます。

* コードはロックされるので、はずす際はツメを押しながら抜きます。

DC12V/24Vソケット



* オプションの常時電源コードに付属の取扱説明書をよく読み、正しく設定の上、アクセサリ電源がOFFのときに接続してください。

* 本機がオプションの常時電源コードを認識できない場合やパーキングモード中、DCコードを抜いた場合、パワー（イグニッション）スイッチをOFFにし、動作LED消灯を確認後、パワー（イグニッション）スイッチを入れなおしてください。

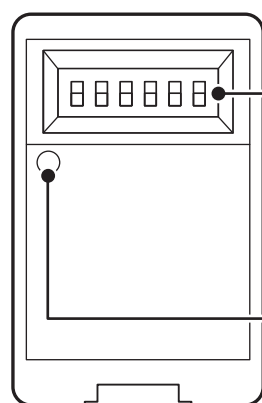
パーキングモードの録画仕様について

パーキングモード録画と通常時録画を異なる画像設定に変更することが可能です。
[➡P50]

* パーキングモードのバッテリー電源供給時間は、常時電源コードのディップスイッチの設定で動作します。詳しくは、オプションの常時電源コードに付属の取扱説明書をお読みください。

常時電源コードの設定

オプションの常時電源コードは、常時電源本体のディップスイッチにて設定します。



常時電源本体

ディップスイッチ



上：ON



下：OFF

LEDランプ

電源供給されていない状態からパワー（イグニッション）スイッチをONにすると3回点滅し、しばらく点灯が続いたあと待機動作となり、LEDランプが消灯します。内部電源異常、電圧設定異常などが発生した場合、点滅してお知らせします。

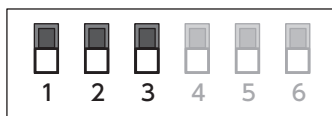
先の細かいもので
スイッチの
ON/OFFを切り
かえてください。



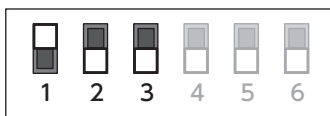
■ パーキングモードの時間設定

【スイッチ1～3】タイマー機能によって電源供給する時間を設定します。設定時間を超えると電源供給がOFFになります。パーキングモードを使用しないときは、電源供給する時間を「0時間」に設定してください。（推奨：1時間）

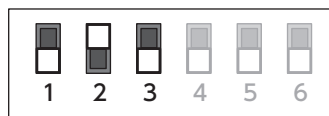
0時間



1時間



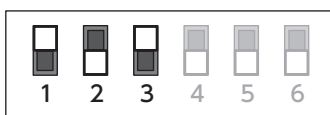
2時間



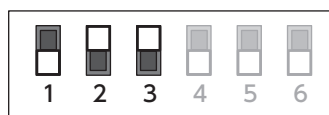
4時間



6時間



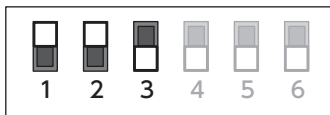
8時間



10時間



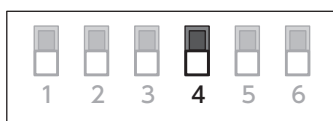
12時間



■ 12V車の電圧設定

【スイッチ4】12V車の電圧を設定します。

12V



【スイッチ5、6】電圧監視機能によって監視する電圧を設定します。設定した電圧を下回ると電源供給がOFFになります。(推奨:12V)

12V



11.8V



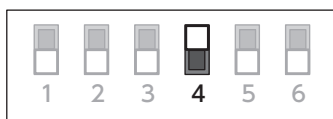
11.5V



■ 24V車の電圧設定

【スイッチ4】24V車の電圧を設定します。

24V



【スイッチ5、6】電圧監視機能によって監視する電圧を設定します。設定した電圧を下回ると電源供給がOFFになります。(推奨:24V)

24V



23.7V



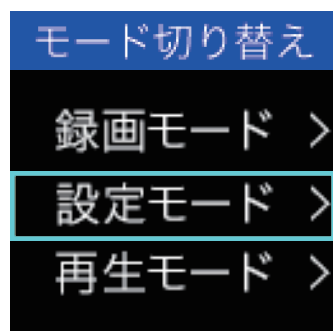
23.5V



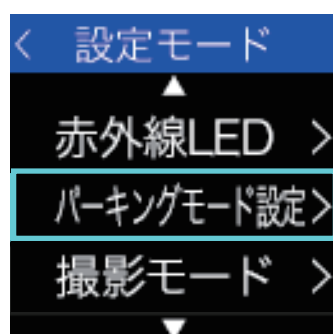
パーキングモードの設定

* オプションの常時電源コード接続時、設定できます。

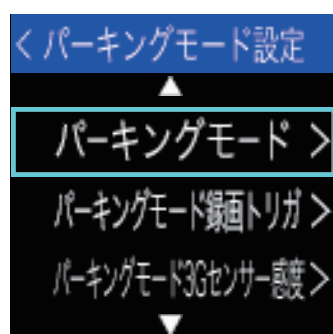
1. ENTボタンを押して、モード切り替え画面に切りかえる。



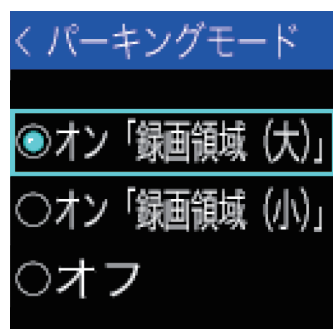
2. ▲▼ボタンで【設定モード】を選び、ENTボタンを押す。



3. ▲▼ボタンで【パーキングモード設定】を選び、ENTボタンを押す。



4. ▲▼ボタンで【パーキングモード】を選び、ENTボタンを押す。



5. ▲▼ボタンで変更したい設定項目を選び、ENTボタンを押す。

設定を終了して録画モードにもどる場合は、ENTボタンを長押しします。SDカードの録画領域設定のため、フォーマットが実行されます。

* 録画データなどが消去されます。事前にバックアップすることをおすすめします。

■ パーキングモードの設定項目

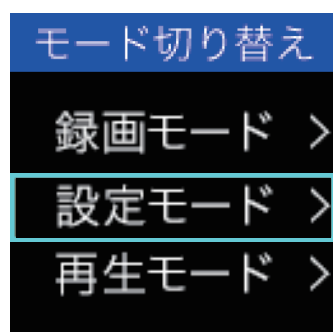
オン「録画領域 (大)」	SD カード内のパーキングモードの録画領域を大きく設定し、パーキングモードを長時間録画します。
オン「録画領域 (小)」	SD カード内のパーキングモードの録画領域を小さく設定し、通常時録画を長時間録画します。
オフ	パーキングモード機能をオフにします。パーキングモードの録画領域は 0 になります。

* SDカードの録画領域について **【➡P83】**

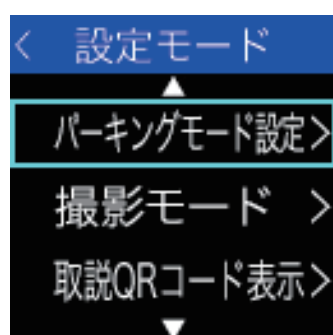
パーキングモード録画トリガの設定

パーキングモード録画トリガの設定をおこないます。

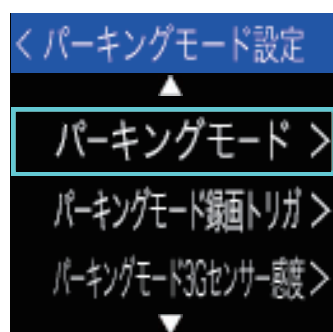
1. ENTボタンを押して、モード切り替え画面に切りかえる。



2. ▲▼ボタンで【設定モード】を選び、ENTボタンを押す。



3. ▲▼ボタンで【パーキングモード設定】を選び、ENTボタンを押す。



4. ▲▼ボタンで【パーキングモード録画トリガ】を選び、ENTボタンを押す。

＜パーキングモード録画トリガ

- 常時
- 常時+イベント
- モーション+イベント**

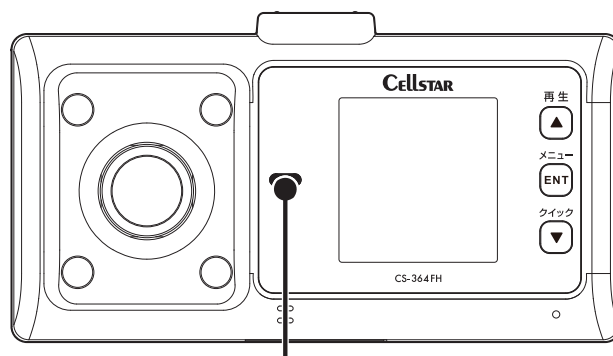
5. ▲▼ボタンで変更したい設定項目を選び、ENTボタンを押す。

設定を終了して録画モードにもどる場合は、ENTボタンを長押しします。

常時	常時録画を記録しつづけます。
常時+イベント	常時録画の記録とイベント（衝撃）が発生した場合、イベント前 5 秒+後 20 秒の映像を記録します。
モーション+イベント	カメラがモーション（動作）を検知またはイベント（衝撃）が発生した場合、映像を記録します。

パーキングモードの動作LED

車のパワー（イグニッション）スイッチをOFFにし、アクセサリ電源がOFFになってから6秒後、パーキングモードが作動し、画面が消え、パーキングモード中に発生した録画により動作LEDが点滅します。



動作LED

パーキングモード中の録画	動作 LED の状態
常時録画	遅い緑色点滅（2 秒点灯と2秒消灯を繰り返す）
イベント録画	速い緑色点滅（0.5 秒点灯と 0.5 秒消灯を繰り返す）
モーション録画	検知：遅い緑色点滅（2 秒点灯と 2 秒消灯を繰り返す） 待機中：遅い 2 回緑色点滅 （2 秒間に点灯と消灯を2回おこなった後 2 秒消灯を繰り返す）

パワー（イグニッション）スイッチをONにし、本機が起動した際に「録画ファイルがあります。」と音声出力し、「パーキングモード」のアイコンが変化します。次回起動時、アイコンは元にもどります。

パーキングモードの動作

パーキングモードの動作中、クイックボタンを押すと動作LEDが速い緑色点滅（0.5秒点灯と0.5秒消灯を繰り返す）し、クイック録画をおこないます。録画後、常時録画にもどります。

* パーキングモードの動作中、V-OUT（ビデオ出力）、GPSから位置情報を取得しません。

パワー（イグニッション）スイッチをオンにし、本機が起動した際に効果音（♪ピポピン）とボイスアシスト（録画ファイルがあります）を出力し、パーキングモードアイコンが変化します。次回起動時、アイコンは元にもどります。



「パーキングモード」のアイコン

パーキングモードの動作中、イベントが発生した場合

P^{Ev} microSD カードの EVENT フォルダに保存されます。

パーキングモードの動作中にモーション録画を記録した場合

P^{Mo} microSD カードの INFINITE フォルダに保存されます。

パーキングモードの動作中にイベント録画とモーション録画を記録した場合

P^{MoEv} microSD カードの INFINITE フォルダに保存されます。

各種設定の変更

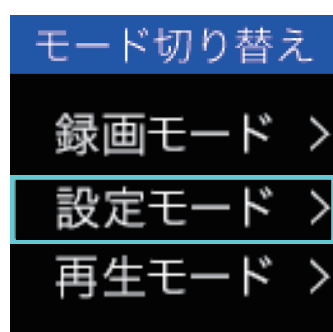
設定の変更方法

本機の設定を変更する場合は、以下の手順でおこないます。
専用ビューアソフトで設定することも可能です。詳しくは、ダウンロードした専用ビューアソフトの説明書をご覧ください。

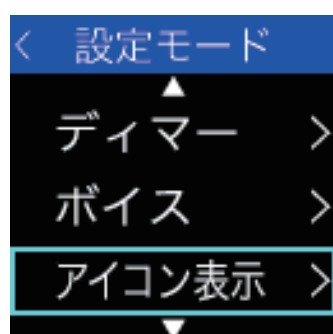
* 設定中は、録画はできません。

* 設定メニュー画面にて1分以上操作がない場合は、自動的に録画モードに切りかわります。

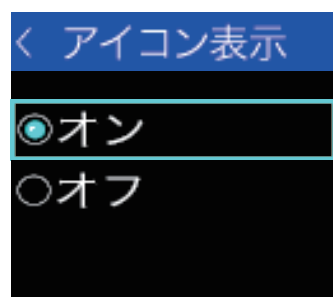
1. ENTボタンを押して、モード切り替え画面に切りかえる。



2. ▲▼ボタンで【設定モード】を選び、ENTボタンを押す。



3. ▲▼ボタンで変更する設定メニュー（例：アイコン表示）を選び、ENTボタンを押す。



4. ▲▼ボタンで変更したい設定項目を選び、ENTボタンを押す。

設定項目が多い場合は、▲▼ボタンを押してスクロールさせます。

5. 引き続き他の設定を変更する場合は、▲ボタンまたは▼ボタンを長押しして一つ上のメニューにもどり、同様の手順でおこなう。

設定を終了して録画モードにもどる場合は、ENTボタンを長押しします。

設定一覧

設定メニュー	設定項目	初期設定
通常時 画像設定	通常時録画の画像、画質を設定します。お好みの録画の記録時間、画質を設定できます。 高画質 : 通常時の録画画質を高画質 (FHD) に適した設定にします。 標準 : 通常時の録画画質を標準的 (HD) な設定にします。 長時間 : 通常時の録画画質を長時間録画 (D1) に適した設定にします。 カスタム : 通常時の録画画質などの設定をお好みで設定できます。	高画質
車内カメラ 表示	本機の画面に表示するカメラの映像、パターンを設定できます。 オン : 車外カメラをメイン、車内カメラを小窓で表示します。 オン 優先 : 車内カメラをメイン、車外カメラを小窓で表示します。 オフ : 車内カメラを非表示にします。 メイン : 車内カメラをメインで表示します。	オン

設定メニュー	設定項目	初期設定
車外カメラ設定	車内カメラ、車外カメラの画像補正を設定できます。 ノーマル : HDR、ナイトクリアによる画像補正をおこないません。 HDR : HDR による画像補正をおこない、急激な明るさの変化が発生しても白トビや黒ツブレを低減します。ナイトクリアによる画像補正はおこないません。 ナイトクリア : STARVIS により、夜間・トンネルなど光量の少ない場所でも鮮明な映像を記録できます。HDR による画像補正はおこないません。	HDR ナイトクリア 1
車内カメラ設定	HDR ナイトクリア 1 : HDR とナイトクリアによる画像補正をおこないます。ナイトクリアによる光量の効果は(小)です。 HDR ナイトクリア 2 : HDR とナイトクリアによる画像補正をおこないます。ナイトクリアによる光量の効果は(中)です。 HDR ナイトクリア 3 : HDR とナイトクリアによる画像補正をおこないます。ナイトクリアによる光量の効果は(大)です。	
通常時録画トリガ	通常時録画の録画方法を設定できます。 常時 : 通常時録画は、常時のみで録画をおこないます。 常時+イベント : 通常時録画は、常時+イベントで録画をおこないます。	常時+イベント

設定メニュー	設定項目	初期設定
3Gセンサー 感度	数値を大きく設定すると 3G センサーが高感度になり、通常時の衝撃を感知しやすくなります。カスタムは、3G センサーをお好みで設定できます。 10/9/8/7/6/5/4/3/2/1/ カスタム	6
音声録音	本機のマイクで音声を録音し、録画映像に記録するか設定できます。 オン：本体のマイクで音声を録音します。 オフ：本体のマイクで音声を録音しません。	オン
インポーズ 記録	GPS ユニット（マウントベース）接続時、録画した映像に各種情報を重ねて（インポーズ）記録するか設定できます。 オン：映像に日時、現在地の緯度経度、走行速度をインポーズします。 オフ：映像に日時、現在地の緯度経度、走行速度をインポーズしません。	オン
V-OUT	録画中の映像を外部モニターに出力するかどうかを設定できます。 オン：外部モニターに録画中の映像を出力します。 オフ：外部モニターに録画中の映像を出力しません。 * 外部モニターなどへの接続方法は、【➡P54】を参照してください。	オフ
位置情報取得	GPS ユニット（マウントベース）接続時、本機の GPS 機能で位置情報を取得するか設定できます。 オン：位置情報を取得し記録、表示します。 オフ：位置情報を取得しません。	オン

設定メニュー	設定項目	初期設定
画面表示	本機の画面に表示する内容を設定できます。 オン : カメラ映像を表示します。 オフ : 画面表示しません。 時計 : ディスプレイに時計を表示します。 オールオフ : 画面、LED、ボイスをオフにします。 *赤外線 LED は消灯しません。	オン
画面明るさ	画面の明るさを設定できます。数値を大きくすると明るくなります。 4/3/2/1	3
ディマー	時間で画面の明るさを自動調整するか設定できます。「オン」にすると、4月～10月は18:00～5:00、11月～3月は16:00～7:00に画面を自動で暗くします。 オン : ディマー機能を設定します。 オフ : ディマー機能を設定しません。	オン
ボイス	本機の動作をボイスアシスト（音声案内）するか設定できます。 オン : ボイスアシストをおこないます。 オフ : ボイスアシストをおこないません。	オン
アイコン表示	本機の画面にアイコンを表示するか設定できます。 オン : アイコンを表示します。 オフ : アイコンを非表示にします。	オン
赤外線LED	赤外線 LED の点灯、消灯を設定できます。 オン ディマー : 4月～10月は18:00～5:00、11月～3月は16:00～7:00に赤外線 LED を自動で点灯します。 オン 常時 : 常時赤外線 LED を点灯します。 オフ : 赤外線 LED を消灯します。	オン

設定メニュー	設定項目	初期設定
GPSおしらせ機能	GPS ユニット（マウントベース）接続時、GPS おしらせ機能を設定できます。 取締機：オービスなど速度取締機の設置ポイントをおしらせします。 高速道逆走注意エリア：高速道路上の逆走が発生しやすいエリアをおしらせします。 ゾーン 30：制限速度 30 キロ区域（ゾーン 30）をおしらせします。 事故多発エリア / 路線：事故発生率の高いエリア / 路線です。 小学校 / 中学校：小学校 / 中学校付近でおしらせします。	小学校、中学校以外オン
	データ情報：GPS データの版数を確認します。	—
災害・危機管理通報設定	GPS ユニット（マウントベース）接続時、常時録画中に表示する災害・危機管理通報を通報区分で設定できます。 オン：災害・危機管理通報を表示します。 オフ：災害・危機管理通報を表示しません。	最優先：オン 優先：オン 通常：オフ
パーキングモード設定	常時電源コード接続時、パーキングモード設定の設定画面に移動します。	—
撮影モード	撮影モードに切りかえます。	—
取説QRコード表示	取扱説明書の QR コードを表示します。	—
フォーマット	SD カードのフォーマットをおこないます。	—
情報	本機の技術適合マークを表示します。	—

はじめに	取り付けと準備	基本操作	各種設定	困ったときは	その他
------	---------	------	------	--------	-----

設定メニュー	設定項目	初期設定
日時	GPS ユニット（マウントベース）未接続時、日時を設定できます。 * GPS ユニット（マウントベース）を接続する場合は、GPS から日時情報を取得するので設定できません。 年 / 月 / 日 / 時 / 分	—

はじめに	取り付けと準備	基本操作	各種設定	困ったときは	その他
------	---------	------	------	--------	-----

通常時画像設定「カスタム」時、設定内容一覧

カスタム	設定項目	初期設定
画像	FHD : 1920 × 1080 ピクセル HD : 1280 × 720 ピクセル D1 : 720 × 480 ピクセル	D1
画質	高 標準 低	低
明るさ	明 中 暗	中
コントラスト	高 中 低	中

3Gセンサー感度「カスタム」時、設定内容一覧

カスタム	設定項目	初期設定
前後	数値を大きく設定すると 3G センサーが高感度になり、通常時の衝撃を感知しやすくなります。 オフは衝撃を検知しません。 10/9/8/7/6/5/4/3/2/1/ オフ	6
左右		6
上下		6

パーキングモード設定の設定内容一覧

*1：パーキングモードをオン「録画領域（大） / （小）」時、設定できます。

カスタム	設定項目	初期設定
パーキング モード	パーキングモードを使用するか設定できます。 オンにした場合、SD カードにパーキング録画領域を作成するため、設定後フォーマット動作となります。 オン「録画領域（大）」：領域設定（パーキングモード録画の領域を大きくする） オン「録画領域（小）」：領域設定（パーキングモード録画の領域を小さくする） オフ（パーキングモード録画の領域を 0% にする）	オフ
パーキング モード録画トリガ *1	パーキングモード録画の録画方法を設定できます。 常時：パーキングモード時、常時のみで録画をおこないます。 常時+イベント：パーキングモード時、常時+イベント録画をおこないます。 モーション+イベント：パーキングモード時、モーション+イベント録画をおこないます。	常時+イベント
パーキング モード3G センサー感度 *1	数値を大きく設定すると 3G センサーが高感度になり、パーキングモード時の衝撃を感知しやすくなります。 10/9/8/7/6/5/4/3/2/1	6

*1：パーキングモードをオン「録画領域（大） / （小）」時、設定できます。

カスタム	設定項目	初期設定
パーキング モード画像設定 *1	パーキングモード時録画の画像、画質を設定します。お好みの録画の記録時間、画質を設定できます。 高画質：パーキングモード時の録画画質を高画質（FHD）に適した設定にします。 標準：パーキングモード時の録画画質を標準的（HD）な設定にします。 長時間：パーキングモード時の録画画質を長時間録画（D1）に適した設定にします。	長時間

通常時画像設定/パーキングモード画像設定

通常時画像設定、パーキングモード画像設定は、録画画像の画質や画像サイズなど細かな設定を各モードにあわせた最適な内容に設定してあります。録画したい画像、録画時間などお好みにあわせて変更することができます。

* 設定中は、録画できません。

⚠ 注意

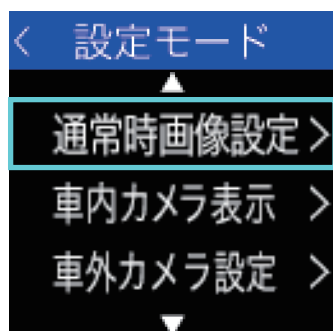
通常時画像設定またはパーキングモード画像設定を変更すると microSD カードメンテナンスフリー機能により、ファイルシステムを再構築するため、フォーマットが発生し、録画ファイルなどがすべて消去されます。

あらかじめ、パソコンなどにファイルのコピーで録画ファイルなどのバックアップをおこなうことをおすすめします。

以下、通常時画像設定で説明いたします。

1. ENTボタンを押して、モード切り替え画面に切りかえる。

2. ▲▼ボタンで【設定モード】を選び、ENTボタンを押す。



3. ▲▼ボタンで【通常時画像設定】を選び、ENTボタンを押す。

「通常時画像設定」画面に切りかわります。



4. ▲▼ボタンで変更したい設定項目を選び、ENTボタンを押す。

* 画像設定を変更すると microSD カード内の録画ファイルなどが消去されます。画像設定を実行する前に録画ファイルのバックアップをおこなっているかを確認してください。

* 通常時画像設定をキャンセルする場合は、▲▼ボタンを長押しします。

SDカードを
フォーマットします。
録画データは
全て消去されます。

5. ENTボタンを押す。

* 通常時画像設定をキャンセルする場合は、▲▼ボタンを長押しします。

本当に
よろしいですか？

6. ENTボタンを押す。

本機の画面に「フォーマット実行中」と表示されます。
フォーマット完了後、自動的に再起動をおこない、録画モードが開始されます。

フォーマット
実行中

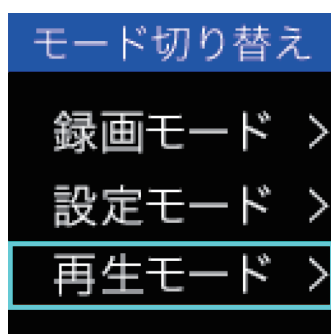
その他の機能

再生モード

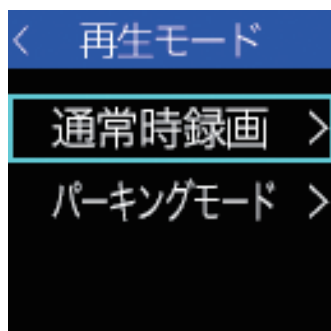
録画した映像を本機の画面で再生することができます。

- * 再生モード中は、録画できません。
- * 外部モニターなどで再生することはできません。

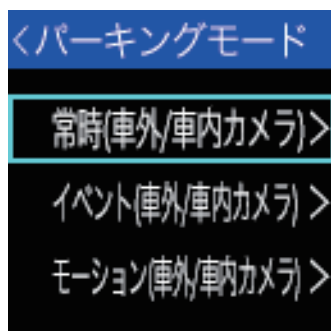
1. ENTボタンを押して、モード切り替え画面に切りかえる。



2. ▲▼ボタンで【再生モード】を選び、ENTボタンを押す。



3. ▲▼ボタンで【通常時録画】または【パーキングモード】を選び、ENTボタンを押す。



4. ▲▼ボタンで録画データの種類、カメラを選び、ENTボタンを押す。



5. ▲▼ボタンで再生するファイルを選び、ENTボタンを押す。

再生ファイルが多い場合は、▲▼ボタンを押してスクロールさせます。

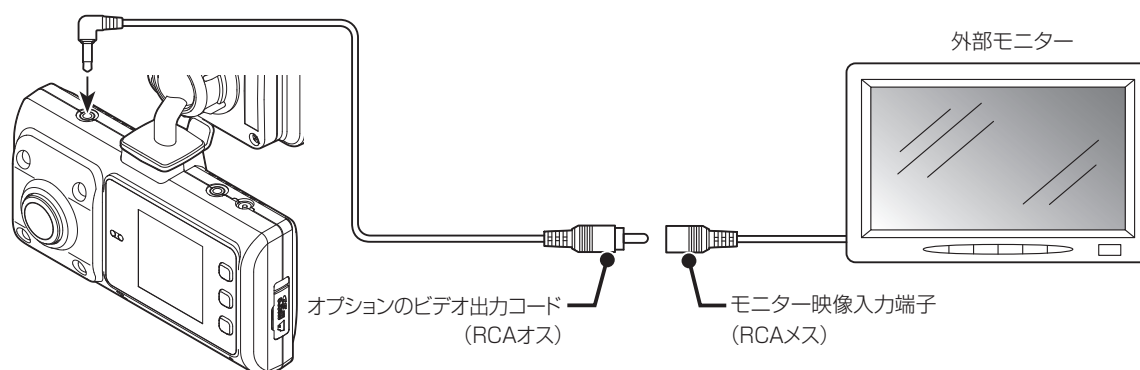
▲ボタン	長押し：一つ上のメニューにもどります。
ENT ボタン	短押し：再生を停止して、手順 4 にもどります。 長押し：録画状態にもどります。
▼ボタン	長押し：一つ上のメニューにもどります。

* 再生ファイル名について **【→P29】**

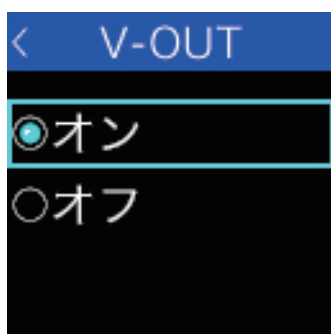
* ファイルは、録画された時間の順に表示されます。

外部モニター表示

オプションのビデオ出力コードで外部モニターに接続するとディスプレイの映像を外部のモニターに表示できます。(映像のみ、音声は出力されません)



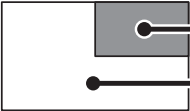
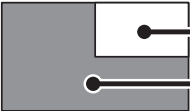
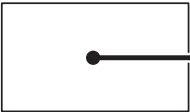
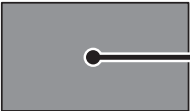
1. ENTボタンを押して、モード切り替え画面に切りかえる。
2. ▲▼ボタンで【設定モード】を選び、ENTボタンを押す。
3. ▲▼ボタンで【V-OUT】を選び、ENTボタンを押す。



4. 【オン】を選び、ENTボタンを押す。
5. ENTボタンを長押しし、録画モードにする。
確定後、ディスプレイがオフになります。
ENTボタンを短押しすると、メインメニューを表示します。

外部モニターには次のように表示されます。

ENTボタンを長押しするとカメラ映像が切りかわります。

車内カメラ表示	外部モニターの表示内容	
オン		● 車内カメラの映像 ● 車外カメラの映像
オン 優先		● 車外カメラの映像 ● 車内カメラの映像
オフ		● 車外カメラの映像
メイン		● 車内カメラの映像

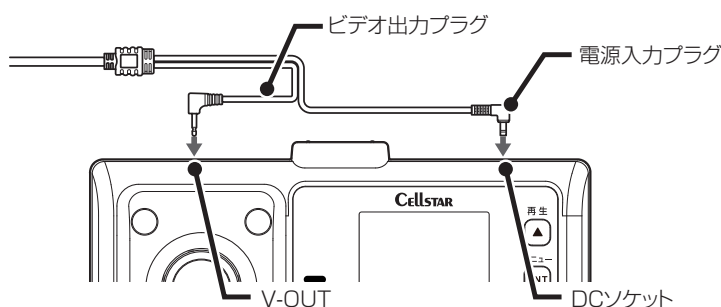
- * 必ずオプションのビデオ出力コードをご使用ください。他のコードを使用すると映像が正しく表示されない、または誤動作を起こす場合があります。
- * モニターの種類によっては端子の形状が異なる場合があります。
- * 電源ON時、一時画像が乱れることがありますが、異常動作ではありません。

セルスター製セーフティレーダーに接続

オプションのセーフティレーダー接続コード（3極DCプラグ）で本機とセルスター製セーフティレーダー（カメラ警告対応）を接続すると、本機の映像をセーフティレーダーに表示することができます。また、本機の電源もセーフティレーダーから供給されます。

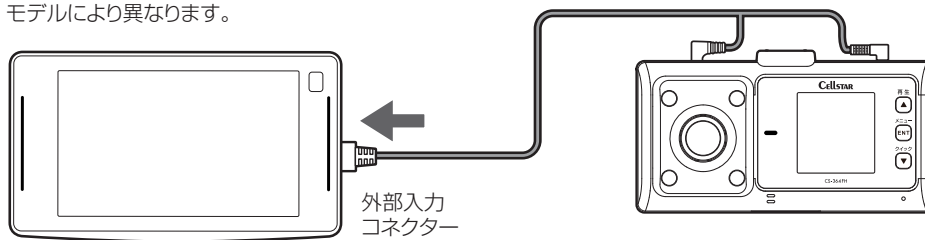
- * 本機に適合したオプション品の型番は、弊社ホームページの接続対応表をご覧ください。
(<https://www.cellstar.co.jp>)
- * セーフティレーダーのGPSは入力できません。
- * 本機で記録した映像は、セーフティレーダーの画面で再生することはできません。必ず本機のディスプレイにて再生をおこなってください。

1. セーフティレーダー接続コードのビデオ出力プラグと電源入力プラグを本機に差し込む。



2. セーフティレーダー接続コードの外部入力コネクタをセーフティレーダーの外部入力ソケットに差し込む。

※セーフティレーダー本体のイラストはモデルにより異なります。



V-OUT（ビデオ出力）の設定を変更してください。【→P43、P54】

3. セーフティレーダーの取扱説明書を参照し外部入力の設定を変更する。

オン（待受、警告）：カメラ警告（ライブビュー）として使用する設定

※工場出荷時の設定

オン（モニター）：ドライブレコーダーのモニターとして使用する設定

日時の設定

日付および時間を設定することができます。

* GPSユニット（マウントベース）接続時は、GPSから日時情報を取得するので、日時の設定は必要ありません。

1. ENTボタンを押して、モード切り替え画面に切りかえる。

2. ▲▼ボタンで【設定モード】を選び、ENTボタンを押す。

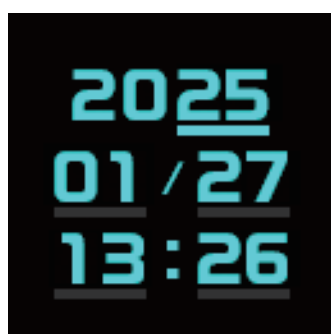
3. ▲▼ボタンで【日時】を選び、ENTボタンを押す。



4. ▲または▼ボタンを押して現在の日付および時間を入力する。

▲/▼ボタン：選択した日時のアップダウン

ENTボタン：設定した日時の確定、移動



GPSおしらせ機能

内蔵のGPSデータにより安全運転に役立つGPS警告をおこないます。

MyCellstarで最新のGPSデータに更新できます。

* 設定メニューの「GPSおしらせ機能（個別設定）」を「オン」にしてください。

* GPSの測位状態によっては、GPSおしらせ機能が動作しない場合があります。



GPS おしらせ画像と
音声で警告します。

GPS おしらせ画像	おしらせの内容
	取締機 オービスなど速度取締機の設置ポイントを 500m 手前でお知らせします。 * 初期設定はオン
	トンネル内速度取締機 トンネル内の速度取締機の設置ポイントを 500m 手前でお知らせします。 * 取締機の設定となります。個別の設定はできません。
	トンネル出口速度取締機 トンネル出口の速度取締機の設置ポイントを 500m 手前でお知らせします。 * 取締機の設定となります。個別の設定はできません。

GPS お知らせ画像

お知らせの内容

信号無視監視機



信号無視監視機

信号無視監視機の設置ポイントを 500m 手前でお知らせします。

* 取締機の設定となります。個別の設定はできません。

高速道逆走注意エリア



高速道逆走注意エリア

高速道路上の逆走が発生しやすいエリアをお知らせします。

- * 初期設定はオン
- * 同種のポイントが連続している場合、お知らせをスキップします。
- * ポイントによりお知らせする場所が変わります。

ゾーン 30



ゾーン 30

生活道路における歩行者などの安全な通行を確保することを目的として、制限速度 30 キロに設定された区域(ゾーン 30) をお知らせします。

- * 走行速度80km/h以下のときに警告します。
- * 初期設定はオン
- * 同種のポイントが連続している場合、お知らせをスキップします。
- * ポイントによりお知らせする場所が変わります。

事故多発エリア



事故多発エリア

事故発生率の高いエリアを 500m 手前でお知らせします。

- * 走行速度80km/h以下のときに一般道に対し、80km/h以上のときに高速道に対し警告します。
- * 初期設定はオン
- * 同種のポイントが連続している場合、お知らせをスキップします。

GPS お知らせ画像

お知らせの内容

事故多発路線**事故多発路線**

事故発生率の高い路線を 500m 手前でお知らせします。

- * 走行速度80km/h以下のときに一般道に対し、80km/h以上のときに高速道に対し警告します。
- * 初期設定はオン
- * 同種のポイントが連続している場合、お知らせをスキップします。

小学校**小学校**

小学校付近でお知らせします。

- * 走行速度80km/h以下のときに警告します。
- * 初期設定はオフ
- * 同種のポイントが連続している場合、お知らせをスキップします。

中学校**中学校**

中学校付近でお知らせします。

- * 走行速度80km/h以下のときに警告します。
- * 初期設定はオフ
- * 同種のポイントが連続している場合、お知らせをスキップします。

MyCellstarについて

「MyCellstar」は、GPSデータのダウンロードをおこない、最新のGPSデータに更新ができます。詳しくは「MyCellstar」のサイトをご覧ください。

<http://www.mycellstar.jp>

■ 用意するもの

- ・ 付属のmicroSDカード
- * GPSデータ更新中にmicroSDカード内の録画データなどが消去されるおそれがあります。事前にパソコンなどへ録画データをバックアップしてください。

■ パソコンの推奨環境

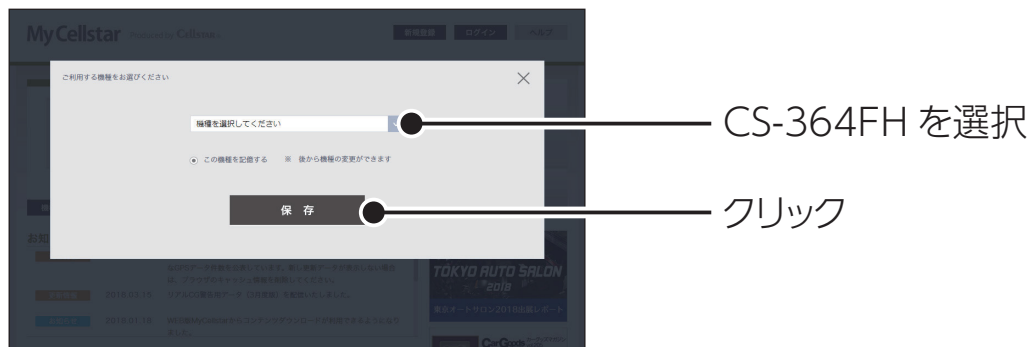
- ・ OS：Windows（8/10以降） / Macintosh（MacOS X 10.5以上）
- ・ CPU：Intel Core2 Duo相当性能
- ・ メモリ：1GB以上
- ・ グラフィックメモリ：256MB以上

パソコンでGPSデータをダウンロード

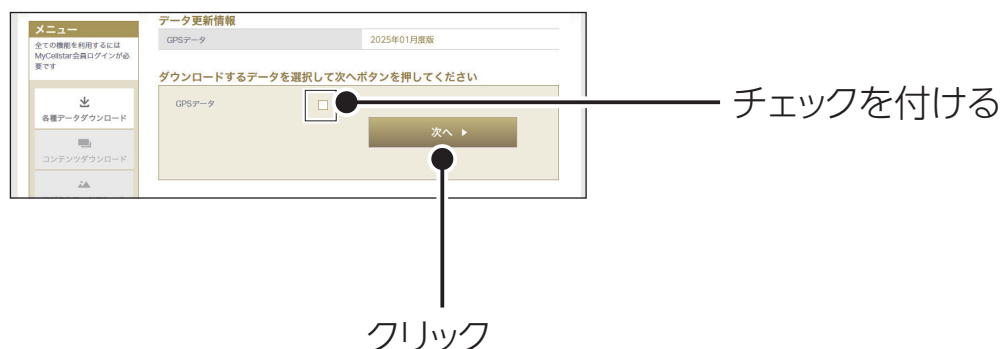
1. ブラウザでMyCellstar（<http://www.mycellstar.jp>）を開く。



2. リストからCS-364FHを選択し、保存をクリックする。



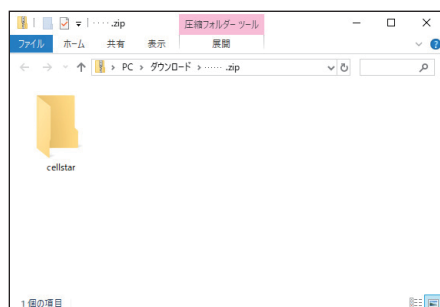
3. GPSデータにチェックを付け、【次へ】 ボタンをクリックする。



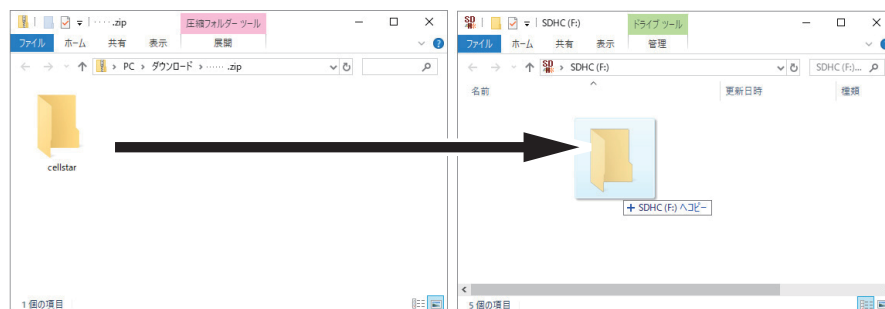
4. 【ダウンロード】 ボタンをクリックする。



5. ダウンロードされたGPSデータ（ZIPデータ）を開く。



6. GPSデータ内の「cellstar」フォルダごと付属のmicroSDカードにコピーする。 最新のGPSデータが入ったmicroSDカードができあがります。



GPS データ内

microSD カードのルートディレクトリ
(一番上の階層)

スマートフォンでGPSデータをダウンロード

■スマートフォンの推奨環境

- OS：Android5.0以降
- * iOS、Android4.4には対応していません。
- * Android5.0以降、SDカードの書き込み権限の設定が必要です。
- * Android12以降は、スマートフォンの規格に合った市販のSDカードリーダーを使用してデータを転送してください。
- * スマートフォンは、メモリー状況、使用環境などさまざまな要因によりアプリが正常に動作しない場合があります。

1. Playストアから「MyCellstar+Sync」をダウンロードしてインストールする。

- * スマートフォンアプリの使い方、機能の説明はアプリ内のヘルプを参照してください。
- * スマートフォンで更新する場合、本機でフォーマットした市販のmicroSDカードを使用してください。

GPSデータ更新

「MyCellstar」からダウンロードした最新のGPSデータが入った付属のmicroSDカードを用意します。[➡P61]

1. 本体からDCコードをはずし、電源を切る。

2. 最新のGPSデータが入った付属のmicroSDカードをmicroSDカードスロットに挿入する。[➡P17]

3. 本体にDCコードを接続して電源を入れる。

自動的にGPSデータが更新され、本機が再起動します。

GPSデータ更新中。
この画面が
消えるまで電源を
切らないでください。

GPSデータの版数確認

1. ENTボタンを押して、モード切り替え画面に切りかえる。
2. ▲▼ボタンで【設定モード】を選び、ENTボタンを押す。
3. ▲▼ボタンで【GPSお知らせ機能】を選び、ENTボタンを押す。
4. ▲▼ボタンで【データ情報】を選び、ENTボタンを押す。
内蔵のGPSデータの版数が表示されます。



GPSの測位について

GPSを利用した機能を使用するために、GPSの測位確定が必要となります。本機の電源が入ると、自動的にGPS測位がはじまります。GPSを測位すると測位アナウンスをおこない、GPSアイコンが表示されます。[➡P22]

✓ CHECK

お買い求めいただいて、初めてお使いになる場合

- GPS測位が確定するまでに時間がかかる場合があります（15分程度）これは製品不良や故障などではありません。GPS測位に20分以上かかる場合は、電源を入れなおしてください。
- トンネル内、高架下、ビルの谷間、森林の中や高圧電線、高出力無線の近くなどではGPSを測位しにくくなる場合があります。
- GPS機能を使用するには、GPS測位中に限られます。

* GPSの測位状態によっては、GPSお知らせ機能が動作しない場合があります。

超速GPSについて

自車位置を素早く約10秒でGPS測位するので、ドライブをスムーズにスタートします。

✓ CHECK

- GPS衛星を受信しにくい条件の場合、時間がかかる場合があります。
- 前回のGPS受信から72時間を経過すると超速GPSは機能しません。その他、様々な条件により機能しない場合があります。

災害・危機管理通報機能

おしらせする情報について本機は、日本全国をおおまかな14の地方（北海道、東北、関東、伊豆諸島、小笠原、北陸、甲信、東海、近畿、中国、四国、九州、奄美群島、沖縄）に分類し、本機が対象地方に含まれる情報だけをおしらせします。（本機の場所がどの地方に含まれるかは、GPSの測位情報から自動的に判断しています）対象地方を持たない情報については、本機の場所とは関係なくすべておしらせします。

* 対象地方を持たない情報

・ 震源情報・南海トラフ地震情報・北西太平洋津波情報・台風情報

また、災害・危機管理通報の割込通知機能は「通報区分」ごとに動作のオン・オフを設定できます。

* 災害情報は気象庁が発表しています。

* 災害・危機管理通報は、気象庁・内閣府などの発表からの理論上の最大遅延時間や電波受信状況により遅延が生じるため、他の機器（携帯電話など）で受信されるタイミングとは一致しません。

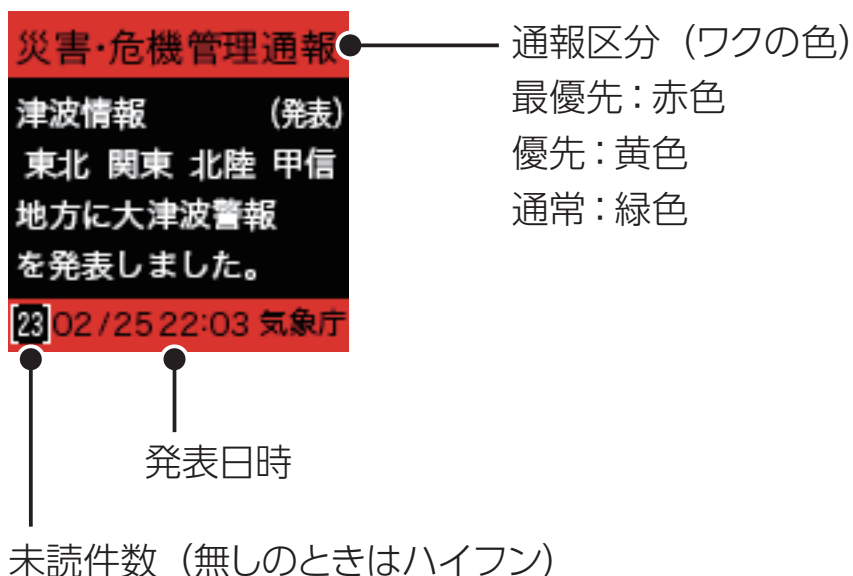
災害・危機管理通報例

■ 緊急地震速報（最優先）を受信した場合

* 常時録画動作中表示されます。（常時録画動作中以外の人に受信した情報は保留されます。ただし、パーキングモード動作中は災害・危機管理通報の受信はおこないません）

* 自車位置が警報対象地域に含まれる情報だけを表示します。（例外として「震源」、「南海トラフ地震」、「北西太平洋津波」、「台風」は、現在地に関係なく表示します）

* 報知画面の内容を確認したら、ENTボタンを押すことで表示が解除されます。保留されている情報がある場合は、すぐに次の情報が表示されます。



はじめに	取り付けと準備	基本操作	各種設定	困ったときは	その他
------	---------	------	------	--------	-----

通報区分	災害種別	通報内容
最優先	緊急地震速報	—
	津波	・ 津波警報 ・ 大津波警報
優先	震源	—
	震度	—
	南海トラフ地震	—
	北西太平洋津波	—
	火山	以下のいずれか ・ レベル4（高齢者等避難） ・ レベル5（避難） ・ 山麓嚴重警戒 ・ 居住地域嚴重警戒 ・ 噴火警報：避難等 ・ 噴火警報：当該居住地域嚴重警戒 ・ 噴火警報：当該山麓嚴重警戒 ・ 噴火 ・ 噴火したもよう
	降灰	—
	気象	発表
	洪水	警戒レベルが以下のいずれか ・ 氾濫警戒情報 ・ 氾濫危険情報 ・ 氾濫発生情報

通報区分	災害種別	通報内容
通常	津波	・ 津波無し ・ 警報解除
	火山	以下のいずれか ・ 噴火警報 ・ 火口周辺警戒 ・ 噴火警報（周辺海域） ・ レベル2（火口周辺規制） ・ レベル3（入山規制） ・ 火口周辺危険 ・ 入山危険 ・ 海上警報（噴火警報） ・ 周辺海域警報 ・ 噴火警報：入山規制等 ・ 火口周辺警報：入山規制等 ・ 噴火警報（周辺海域）：周辺海域警戒 ・ 噴火警報：火口周辺警戒 ・ 火口周辺警報：火口周辺警戒 ・ 噴火予報：警報解除 ・ 噴火予報 ・ レベル1（活火山であることに留意） ・ 活火山であることに留意 ・ 海上警報（噴火警報解除） ・ 海上警報（噴火予報） ・ 活火山であることに留意（海底火山）
	気象	解除
	洪水	警報解除
	台風	—

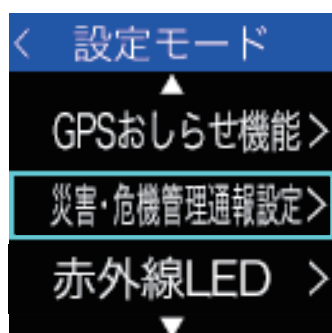
災害・危機管理通報設定

常時録画中に表示する災害・危機管理通報を通報区分で設定できます。

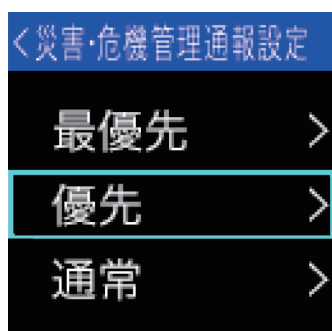
- * 警告中は「最優先」の情報のみ表示します。
- * 設定モードなど本機の操作中には表示しません。

1. ENTボタンを押して、モード切り替え画面に切りかえる。

2. ▲▼ボタンで【設定モード】を選び、ENTボタンを押す。



3. ▲▼ボタンで【災害・危機管理通報設定】を選び、ENTボタンを押す。



4. ▲▼ボタン、ENTボタンを押して、通報区分ごとに表示の有無を設定する。

撮影モードについて

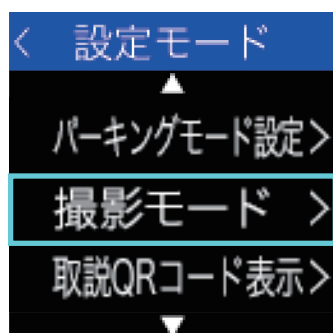
手動で静止画を撮影するモードです。撮影した画像は、microSDカードの[CAPTURE]フォルダに保存されます。

- * 静止画がmicroSDカード総容量の3%に保存されます。最大容量を超えた場合、古いデータから上書きされます。
- * 撮影された静止画（JPGファイル）は、本機や専用ビューアソフトで表示できません。直接パソコンからmicroSDカードを参照してください。

1. ENTボタンを押して、モード切り替え画面に切りかえる。

2. ▲▼ボタンで【設定モード】を選び、ENTボタンを押す。

3. ▲▼ボタンで【撮影モード】を選び、ENTボタンを押す。



ENT ボタン短押し

撮影

ENT ボタン長押し

撮影機能終了

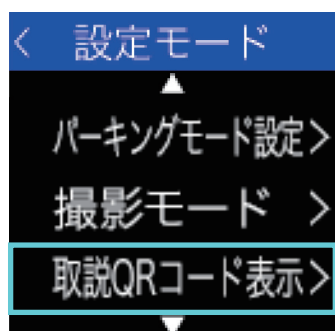
* JPEG形式の画像で保存されます。

取扱説明書QRコード表示

取扱説明書(本書)のPDFをダウンロードするQRコードを表示できます。表示には、PDFを表示するビューアが必要になります。

1. ENTボタンを押して、モード切り替え画面に切りかえる。

2. ▲▼ボタンで【設定モード】を選び、ENTボタンを押す。



3. ▲▼ボタンで【取説QRコード表示】を選び、ENTボタンを押す。

本機の画面にQRコードが表示されます。



4. QRコードをスマートフォンで読みとり、取扱説明書のPDFを表示させる。

QRコードの表示を終了して録画モードにもどる場合は、ENTボタンを長押しします。

フォーマット

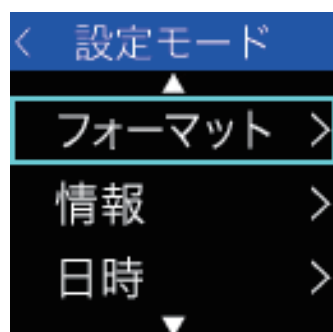
microSDカードを初期化し、microSDメンテナンスフリー機能により、セルスター独自のファイルシステムが適応されます。

* microSDカード内の録画ファイルなどがすべて消去されます。あらかじめ、パソコンなどにファイルのコピーで録画ファイルのバックアップをおこなうことをおすすめします。

* 本機でフォーマットしても本体の設定値は工場出荷時にもどりません。

1. ENTボタンを押して、モード切り替え画面に切りかえる。

2. ▲▼ボタンで【設定モード】を選び、ENTボタンを押す。



3. ▲▼ボタンで【フォーマット】を選び、ENTボタンを押す。

4. ENTボタンを押す。

SDカードを
フォーマットします。
録画データは
全て消去されます。

5. ENTボタンを押す。

本当に
よろしいですか？

フォーマット
実行中

本機の画面に「フォーマット実行中」と表示されます。フォーマット完了後、自動的に再起動をおこない、録画モードが開始されます。

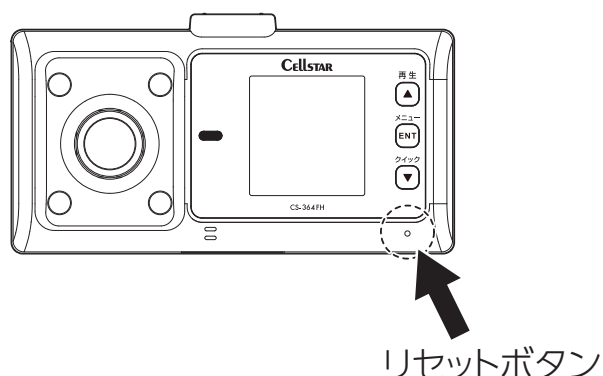
システムリセットと強制初期化（強制フォーマット）

本機が誤動作したり、止まってしまった場合、システムリセットまたは強制初期化（強制フォーマット）をおこなってください。

システムリセット

1. ピンなどを使用してリセットボタンを押す。

本機がリセットされます。



強制初期化（強制フォーマット）

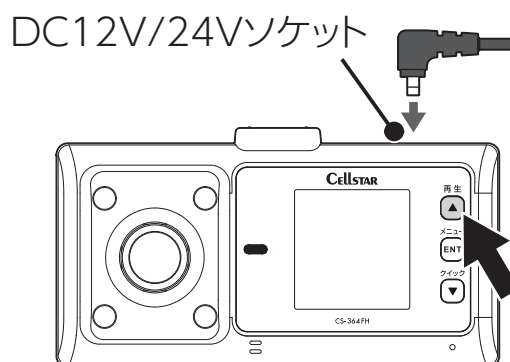
強制初期化をおこなうと、本体の設定値が工場出荷時にもどります。必要に応じて再設定をおこなってください。[➡P41 ~ P46]

* microSDカード内の録画ファイルなどがすべて消去されます。あらかじめ、パソコンなどにバックアップすることをおすすめします。

2. DCコードのプラグを抜き、電源をOFFにする。

3. ▲ボタンを押しながらDCコードのプラグを接続し、電源を入れる。

しばらくするとフォーマット動作に切りかわり、フォーマットが実行されます。



ドライブレコーダー専用ビューアソフトについて

本機で録画した映像の確認や本機の設定をパソコンでおこなうことができます。

本機の専用ビューアソフト（説明書含む）は、
下記のURLより機種を選択し、ダウンロードしてください。
https://www.cellstar.co.jp/dlfm/download_viewer.php

専用ビューアソフトの動作環境

CPU： Intel® Core™ i5 / i7 (Haswell 第4世代以上、
Quad-Core DesktopCPU 2.5GHz) /
AMD Ryzen™ 以上 (Quad-Core DesktopCPU 2.5GHz以上)
* モバイル、低電力CPUは除外

GPU： Intel® HD Graphics 4500以上 /
AMD Radeon™ 第9世代 (HD6350) 以上 /
NVIDIA® GeForce™ 400 series (GT430) 以上

メモリ： 8GB 以上 / 16GB推奨

HDD： 4GB 以上

OS： Windows 10 / 11

その他： DirectX 9.0以上 / 11推奨

専用ビューアソフトのインストール方法

1. viewer.zipをダウンロードして、圧縮解凍ソフトでファイルを解凍する。
2. viewerフォルダを開く。
3. フォルダ内の専用ビューア説明書を参照し、専用ビューアソフトをインストールする。
4. setup.exeを起動する。
インストールが開始されます。
専用ビューアソフトの使い方は、「専用ビューア説明書.pdf」をご覧ください。

故障かな？と思ったら

修理をご依頼される前に、もう一度次のことをご確認ください。

また、弊社ホームページのよくあるご質問（FAQ）を参照してください。



<https://faq.cellstar.co.jp/>

症状	考えられる原因
電源が入らない	• DCコードは、アクセサリソケットに接続されていますか。 • 本機のDCソケットにDCコードは接続されていますか。 • DCコードのヒューズが切れていませんか。 • 本機は専用のDCコード（3極DCプラグ）を使用してください。
SDカードを認識しない。	• microSDカードは正しく挿入されていますか。 * microSDカードを挿入していないと録画が開始されません。
起動時間が長い	• microSDカードの容量によっては起動時間が長くなる場合があります。
録画が開始されない	• microSDカードは正しく挿入されていますか。 * microSDカードに異常がある場合もエラーとなり録画が開始されません。その場合は、microSDカードを取り換えてご使用ください。その際は指定のmicroSDカードをご使用ください。
	• microSDカード内の録画ファイルが破損した可能性があります。 * microSDカードをフォーマットしてください。
急ブレーキや急加速のときでも、データが保護されない。またはすぐに反応してしまう	• 「3Gセンサー感度」を調整してください。 * 使用状況にあわせて、この設定を調整することをおすすめします。
頻繁にイベント録画されるまたは録画されない	• 「3Gセンサー感度」を調整してください。 * 使用状況にあわせて、この設定を調整することをおすすめします。

症状	考えられる原因
画面が表示されない	- 画面がオフになっていませんか。 - V-OUT（ビデオ出力）がオンになっていませんか。
再起動する	本機に異常があった場合、連続動作するために自動的に再起動し復帰しますが、異常動作ではありません。
録画したデータと実際の走行状況が違う	日時、車両の走行速度、位置情報は、GPSの測位から算出するため、実際の数値と異なる場合があります。
パーキングモードを設定できない	本機が常時電源コードを認識していません。パワー（イグニッション）スイッチを入れなおしてください。
設定中に、フォーマット動作になった	通常時画像設定の設定を変更していませんか。変更した場合、microSDカードメンテナンスフリー機能を使用するため、フォーマットが発生し、録画ファイルなどが消去されます。バックアップされていない場合、本体からDCコードをはずして電源がOFFになっていることを確認し、microSDカードを抜きパソコンなどにファイルのコピーでバックアップをおこなうことをおすすめします。
設定が初期値にもどる	- 本機以外でフォーマットをおこなっていませんか。 - 新しいmicroSDカードに交換していませんか。 * microSDカード内に本機の設定ファイルが無い場合設定が初期値にもどります。再設定をおこなってください。

製品の仕様

車外 カメラ		撮像素子	200 万画素 1/2.8 型 カラー CMOS センサー
		フレームレート	30fps
		視野角	水平 188°、垂直 102°、対角 190°
		F 値	2
		最低被写体照度	3LUX
		録画画素数	200 万画素 (FullHD) / 100 万画像 (HD) / 35 万画素 (D1)
	録 画 画 質	FullHD	高画質 (10Mbps) / 標準 (8Mbps) / 低画質 (6Mbps)
		HD	高画質 (6Mbps) / 標準 (4.5Mbps) / 低画質 (3Mbps)
		D1	高画質 (3Mbps) / 標準 (2Mbps) / 低画質 (1Mbps)
	録 画 画 角	FullHD	水平 188°、垂直 102°、対角 190°
		HD	水平 188°、垂直 102°、対角 190°
		D1	水平 188°、垂直 102°、対角 190°

はじめに	取り付けと準備	基本操作	各種設定	困ったときは	その他
------	---------	------	------	--------	-----

車内 カメラ		撮像素子	200 万画素 1/2.8 型 カラー CMOS センサー
		フレームレート	30fps
		視野角	水平 188°、垂直 102°、対角 190°
		F 値	2
		最低被写体照度	3LUX
		録画画素数	200 万画素 (FullHD) / 100 万画像 (HD) / 35 万画素 (D1)
	録 画 画 質	FullHD	高画質 (10Mbps) / 標準 (8Mbps) / 低画質 (6Mbps)
		HD	高画質 (6Mbps) / 標準 (4.5Mbps) / 低画質 (3Mbps)
		D1	高画質 (3Mbps) / 標準 (2Mbps) / 低画質 (1Mbps)
	録 画 画 角	FullHD	水平 188°、垂直 102°、対角 190°
		HD	水平 188°、垂直 102°、対角 190°
		D1	水平 188°、垂直 102°、対角 190°
録画圧縮		録画 AVI(H.264)、 静止画 JPEG	
録画トリガ	通常時	常時録画 / 常時録画+イベント録画 / クイック録画	
	パーキング モード時	常時録画 / 常時録画+イベント録画 / モーション録画+イベント録画	
GPS		有り	
HDR		有り	
3G センサー		有り (衝撃感度 10 段階)	

対応外部記憶媒体	microSD カード 8GB ～ 32GB (クラス 10/ SDHC 規格準拠)、 64GB ～ 128GB (クラス 10/SDXC 規格準拠) その他、スピードクラスとして下記以上を推奨 SD スピード Class : Class10 UHS スピードクラス : U1 以上 Video スピードクラス : V30 以上 *弊社オプション microSD カード推奨
記録データ	日時、加速度、走行速度、位置情報、映像ファイル
音声録音	有り (オン、オフ設定可)
外部映像出力	有り 付属ディスプレイか外部かどちらか一方のみ * 再生時無し
インターネット地図連動	有り
電源電圧	DC12V/24V
動作温度範囲	- 10℃ ～ + 60℃
本体サイズ	101 (W) × 30 (D) × 51 (H) mm (突起部含まず) * マウントベース取り付け時92 (H) mm
本体重量	98g
VCCI	クラス B
保証期間	3 年

* 「ドライブレコーダー協議会ガイドライン」に基づく表記。

* 録画の条件により、録画のビットレートが変わる場合があります。

通常時の録画可能時間の目安

* パーキングモード オフ時。

microSD カードの容量		高画質		標準		低画質	
		常時	イベント	常時	イベント	常時	イベント
8GB	FHD	25分	7分	31分	8分	37	10分
	HD	43分	11分	62分	17 分	94	24分
	D1	104分	24分	141分	32分	217	40分
16GB	FHD	51分	13分	62分	17分	75	20分
	HD	86分	23分	125分	33分	188	49分
	D1	209分	49分	282分	63分	434	79分
32GB	FHD	101分	27分	124分	33分	149	39分
	HD	172分	45分	248分	66分	372	97分
	D1	414分	97分	559分	126分	860	157分
64GB	FHD	205分	54分	250分	67分	301	79分
	HD	347分	91分	501分	134分	752	195分
	D1	836分	195分	1129分	254分	1737	318分
128GB	FHD	405分	107分	495分	132分	594	157分
	HD	686分	179分	991分	264分	1486	386分
	D1	1651分	386分	2230分	502分	3430	628分

はじめに	取り付けと準備	基本操作	各種設定	困ったときは	その他
------	---------	------	------	--------	-----

パーキングモード「録画領域（大）」の録画可能時間の目安

microSD カードの容量		8GB	16GB	32GB	64GB	128GB
高画質	常時	11分	22分	43分	88分	175分
	イベント	3分	7分	13分	27分	53分
	モーション	3分	6分	13分	27分	54分
標準	常時	11分	22分	43分	88分	175分
	イベント	8分	17分	33分	67分	132分
	モーション	8分	16分	33分	67分	133分
長時間	常時	93分	187分	364分	751分	1483分
	イベント	20分	40分	77分	159分	314分
	モーション	29分	58分	113分	234分	463分

パーキングモード「録画領域（小）」の録画可能時間の目安

microSD カードの容量		8GB	16GB	32GB	64GB	128GB
高画質	常時	5分	11分	21分	44分	87分
	イベント	2分	4分	8分	16分	32分
	モーション	2分	4分	8分	16分	32分
標準	常時	13分	27分	53分	108分	214分
	イベント	5分	10分	20分	40分	79分
	モーション	5分	10分	20分	40分	80分
長時間	常時	46分	93分	186分	375分	741分
	イベント	12分	24分	47分	95分	188分
	モーション	17分	35分	69分	140分	278分

* 撮影の状況、被写体などにより録画ファイルのサイズは一定でないため、録画可能時間に差が生じる場合があります。上記は、あくまでも目安となります。

SDカードのディレクトリ構造について

SD カード

- [N_INFINITE] 通常時録画>常時
- [N_EVENT] 通常時録画>イベント
- [P_INFINITE] パーキングモード録画>常時
- [P_EVENT] パーキングモード録画>イベント
- [P_MOTION] パーキングモード>モーション
- [CAPTURE] 撮影モード>静止画
- [CELLSTAR] GPS データ

* 工場出荷時、フォルダはありません。

* パーキングモード設定により、SDカードの録画領域の比率が変動します。

SDカードの録画領域について

■ パーキングモード オフ時（工場出荷時）

通常時録画		その他
常時	イベント	
74%	20%	6%

■ パーキングモード オン「録画領域（大）」時

通常時録画		パーキングモード録画			その他
常時	イベント	常時	イベント	モーション	
32%	10%	32%	10%	10%	6%

■ パーキングモード オン「録画領域（小）」時

通常時録画		パーキングモード録画			その他
常時	イベント	常時	イベント	モーション	
50%	16%	16%	6%	6%	6%

* 録画領域の比率はあくまでも目安であり、これを保証するものではありません。

* その他の領域は、撮影モードの静止画(2%)、設定ファイル、GPSデータなどで使用します。

[全国自動車用品工業会会員] [一般社団法人ドライブレコーダー協議会会員]
[一般社団法人日本自動車部品工業会会員] [東京都自動車部品組合会員]

<https://www.cellstar.co.jp>

CELLSTAR®

セルスター工業株式会社

PP-E398MN 2025.1